

NEWSLETTER

2012. 5. 21

of

THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY

夢のある未来に向けて 日本顎咬合学会 30年からの飛躍

心をひとつにして 30周年記念大会を成功させよう!!

昨年3月11日東日本大震災(東北地方太平洋沖地震)では未曾有の地震と津波により多くの方々が被災され、尊い命が失われたことに未だに心がさける思いであり、深い哀悼の意を捧げます。一日も早い復興を心から願っております。今回の学術大会も昨年に引き続き、東日本大震災復興チャリティーといたします。

日本顎咬合学会(英語名 The Academy of Clinical Dentistry)は、歯科医学・医療にたずさわる臨床歯科医師をはじめ歯科技工士、歯科衛生士、賛助会員その他の方々を集まりで、2012(平成24年)年4月現在、会員7,115名を擁しています。

そして本学会は、歯科医療の基礎・基本は咬合からと考え、そこから派生した全歯科医療分野(予防歯科、小児歯科、保存治療、歯内療法、矯正、補綴修復治療、顎口腔機能、口腔外科、インプラント、歯周治療、歯科医院経営、歯科開業学)におよんでいる唯一の臨床医の学会であります。

また、歯科医療は歯科医師だけでは成り立ちません。このため、本学会では、歯科医師だけでなく歯科衛生士、歯科技工士他コデンタルスタッフを対象に、学術のみならず人間力をも向上させることを目的と考えています。そして国民に密着した臨床歯科医学・医療を考える学会として、若い世代では歯蝕、中高年世代での歯周病、高齢者では口腔ケア、摂食嚥下リハビリテーションにいたるまで、国民の豊かな健康生活を守る主治医であり、助言者でありたいと願っています。

今年の日本顎咬合学会学術大会は、30周年記念大会です。テーマを全ての復興、そして歯科界向上の気持ちも込めて『夢のある未来に向けて—日本顎咬合学会 30年からの飛躍』として開催いたします。30周年とのことで、演者・座長とも歯科医師は全員が学会員、つまりオール日顎で企画いたしました。

プログラムでは、特別講演として、米国より補綴臨床医として著名な Frank Spear 先生にご講演いただきます。記念講演セッションとして顎咬合学の歴史を回顧する『日本顎咬合学会 30年の叡智を学ぶ』、6月10日(日)の午後にはホールCにて本学会のこれからのキーワードである『健口長寿』をテーマとした公開フォーラム『命の入り口 心の出口 ~健口長寿~』(一般の方は参加無料)を予定しております。なおこの公開フォーラムはこれからスタートします認定歯科衛生士・認定歯科技工士の資格取得のための研修とさせていただきます。そして学会初の試みのライブプレパレーションとして、審美歯科治療のオーソリティー、土屋賢司先生に、支台歯形成の実技をライブにて披露していただきます。その他多くの依頼講演、60題のテーブルクリニックなど臨床力アップに役立つ企画をいたしました。また会員発表は日頃の研鑽発表の場として多数の方々にお申し込みいただきましたが、会場の関係上、口演175題、ポスター86題とさせていただきます。

第30回学術大会は、非会員の歯科医師の方もご参加いただけるオープン参加形式といたします。お知り合いをお誘いの上、奮ってのご参加を宜しく願いたします。



特定非営利活動法人 日本顎咬合学会 理事長
第30回日本顎咬合学会学術大会・総会 大会会長

南 清和

特定非営利活動法人 日本顎咬合学会 ニュースレター No.69



特定非営利活動法人 日本顎咬合学会

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-8-2 山京半蔵門バレス 201
TEL: 03-6683-2069 FAX: 03-6691-0261

69

平成 24 年 6 月 9 日 (土)・10 日 (日)

第 30 回 日本学咬合学会学術大会

夢のある未来に向けて
日本顎咬合学会 30 年からの飛躍

会 場：東京国際フォーラム

大会会長：南 清和

特別講演 Dr. Frank Spear Private practice in Seattle



Dr. Frank Spear is one if three premier educators and restorative dentistry in the world today. He earned his dental degree and MSD in Periodontics from the University of Washington. Dr. Spear is an Affiliate Professor in Graduate Prosthodontal at the University of Washington and maintains a practice in Seattle limited to esthetic and fixed prosthodontics. He is founder and director of Spear Education.

Spear 先生は審美歯科、歯冠補綴学の第一人者であり、ワシントン大学歯学部を卒業し、同大学補綴科でMSDを取得。ワシントン大学で客員教授を務め、シアトル市内で審美歯科、補綴専門医として開業し、また Spear Education を設立し卒業研修を行っています。



6月9日(土)
9:30-12:00
ホール C

A 30 year retrospective on
prosthodontic success and
failure

1980年代初頭までの固定式補綴物は、すべて天然歯を支台とするものでした。インプラントが普及してからは、従来型の固定式補綴物を古典的な術式と見なす傾向もありますが、この講演では、インプラント導入前からの25年間の基本的な症例を検証し、従来型の固定式補綴物の適応症、従来の治療計画の成功と失敗を分析します、また明らかにインプラント治療が最良の選択肢となる症例の条件を特定したいと思います。



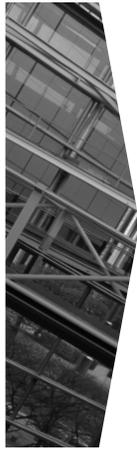
6月9日(土)
14:00-16:30
ホール B5
ガラス棟側

Diagnosing, treatment
planning, and treating both
Esthetics and Function in
patients with severe tooth
wear

極度の咬耗を示す患者の審美性と機能の回復は、臨床家にとってもっとも困難な挑戦のひとつです。咬合高径の変更？ 将来の磨耗、破折？ 咬合高径の変更という難問に答えを出し、咬耗の原因とパターンによって、与える咬合様式を選びます、緻密で論理的なプレゼンテーションになるでしょう。

多数歯・無歯顎インプラント補綴の咬合

6月9日(土)
13:30 ~ 16:30
ホール C



多数歯欠損症例におけるインプラントの治療指針

—顎咬合学会で教わったこと顎咬合学会で伝えたいこと—

小川 洋一

東京歯ステーション歯科クリニック(東京都中央区)

審美性と機能性を両立したインプラント治療を成功に導くためには、顎咬合学を基本とした一口腔単位の診断と治療が不可欠です。とくに広範囲のインプラント治療では咬合をベースとした治療概念は必須となります。この事を顎咬合学会から学んで来ましたが、今度は学んだ知識を顎咬合学会で伝えていきたいと思っています。

多数歯欠損におけるインプラント上部構造の材料選択と咬合

夏堀 礼二

夏堀デンタルクリニック(青森県八戸市)

インプラントには天然歯のように歯根膜は存在しません。そのためその被圧変位量と被圧変位特性が全く異なります。そのため欠損形態によりその咬合の与え方も異なります。また、インプラントの上部構造に用いる材料もCAD-CAMの進歩により変化してきています。そこで今回は多数歯欠損のインプラントの咬合と上部構造の材料について考察します。

インプラント上部構造の選択基準

林 揚春

優ビル歯科医院(東京都新宿区)

インプラント上部構造の選択基準のひとつは審美性です。そこでここでは、審美的なインプラント補綴形態を考察します。

無歯顎インプラント補綴における構造力学的考察

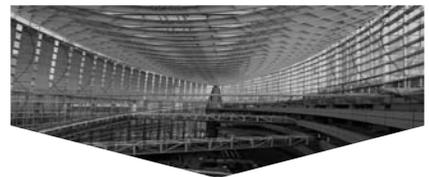
伊藤 雄策

伊藤歯科医院(大阪府大阪市)

インプラントは、患者に多大な恩恵をもたらすものであり、その患者の人生を幸せに導く結果をもたらすかも知れないのです。しかし、その反面患者にもたらす不利益もあることを知っておかなければならないのです。

記念講演 日本顎咬合学会 30年の叡智を学ぶ①

6月9日(土)
13:30 ~ 16:30
ホール B 左側



ナソロジーの果してきた貢献

波多野 泰夫

日本歯科大学 生命歯学部 歯科補綴第2講座 準教授

日本におけるナソロジー(顎咬合学)の歴史は、1960年代後半に始まりました。ここでは、演者の知る、1973年からの25年間のなかでの、顎咬合学の日本の歯科界や社会への貢献、変化、環境について話します。また、1979年の国際ナソロジー学会アジア部会設立前後の先人たちの活躍についても触れていきます。

咬合学の変遷、そしてこれからの修復治療

桑田 正博

愛歯技工専門学校

オクルージョンとは、上下歯の当て方と離れ方の学問です。私の講演では、「Functionally Discluded Occlusion」「グループファンクションからFDOに至る経緯」といった点についてお話したいと思います。

何故 M. T. R. の繰り返しのリマウントが必要だったのか

菅野 博康

すがの歯科医院(宮城県仙台市)

30年前に大切であるといわれたことは、現在も変わらず大切なことです。安定した下顎位と安定した咬頭嵌合位は、咬合を考える際に第一に取り上げられるべきことです。咀嚼の終末位として、習慣性開閉口運動の終末位として、生理的な噛みしめ位として最も重要な咬合位である咬頭嵌合位の下顎位が、安定した下顎位でなければ、顎口咬合系に多くの問題を起す可能性があるということ述べます。

顎咬合学分野での歯科技工の役割

齊木 好太郎

ラボラトリー・オブ・プリンシピア

歯科医療の一翼を担う歯科技工分野は、歯冠形態の再現をととして、失われた下顎位の再現や下顎位を安定させるための嵌合関係の確立、下顎を適切に誘導するための前歯部のガイダンスなど、より具体的に確立する重大な分野ではないでしょうか。45年近い歯科技工士経験を通じて感じた「顎咬合学分野」での歯科技工士の役割と重要性をお話します。

咬合は臨床の要

鈴木 尚

ナオ歯科クリニック(東京都中央区)

大学卒業と同時に遭遇した「ナソロジー」は、今なお私の臨床のなかで、歯科治療の「要」となっています。その一端を「咬合性外傷」を中心にお話したいと思います。

Immediate side shift に関する論議 —その経緯と Evidence—

小林 義典

日本歯科大学生命歯学部

Immediate side shift について故・田中良種先生は1978年に「COとCRとのずれの筋記憶の投影」であり、咬合治療により消失するという思索的見解を論じました。一方に、ミシガン大学歯学部では、逆にTMD患者の治療後の好転がImmediate side shift を増大させると報告しています。これらの論争の顛末について、多数症例の定量的な研究を進めてきた私たちの客観的なデータから説明します。

これからの歯科衛生士が学ぶべきこと

6月9日(土)
13:30 ~ 16:30
ホール B7
右側

歯科衛生士ミッションを再考する ～今後 歯科衛生士に求められることは～

村上 恵子
村上歯科医院

歯科治療における患者さんにとって最も身近な存在である歯科衛生士の役割は、子供の咬合教育から、高齢者の咀嚼や嚥下といった幅広い年齢層に関わるものです。今後求められる歯科衛生士の姿を皆さんと一緒に考えたいと思います。

歯周治療から考える歯科衛生士の未来

鍵和田 優佳里
小林歯科医院(東京都世田谷区)

ブラークコントロールを維持しやすい口腔内環境を整えるために歯科衛生士はどのような視点をもって歯周治療に関わるのか、またこれから患者さんの治療に対する要望にどのように対応するのかについてお話ししたいと思います。

これからの歯科衛生士が学ぶべきこと ～メインテナンスの今まで、そしてこれから～

小林 明子
小林歯科医院(東京都調布市)

長期的な視点で患者さんの変化を見極めながら、質の高いメンテナンスを行なうためにはどのような知識、技術、判断が必要なのでしょう。従来の疾患中心のメンテナンスを見直し、これからのメンテナンスを提案したいと思います。

メーカーシンポジウム 1

健康なかみ合せを考える - その診断と治療 -

6月9日(土)
13:30 ~ 15:00
ホール B5
皇居側

咬合接触・咬合力からみた咬合診断 - バイトアイとオクルーザーの応用 -

渡邊 誠
東北福祉大学教授

これまで、かみ合わせを科学的に測定する機器がなく、健康なかみ合わせとは何かとの問いに明確な答えがなされていませんでした。しかし、我々が開発した咬合力測定器オクルーザー、咬合診断装置バイトアイを使うことでこの問いに答えられるようになりました。本講演では、両機器による科学的成果を提示し、その臨床的価値について話題提供します。

咬頭嵌合位の重要性

本多 正明
本多歯科医院(大阪府東大阪市)

Longevity の観点から「咬頭嵌合位の安定」について咬合接触点を軸に咬合安定について考察します。

超高齢社会に対応した歯科医療

高橋 英登
井荻歯科医院(東京都杉並区)

私の講演では超高齢社会を迎えた現在の我が国において、いかにして高齢者にやさしい生体調和性を考慮した歯冠修復が可能かについて論じたいと思います。

歯科医師・歯科技工士の究極の コラボレーション

6月9日(土)
13:30 ~ 16:30
ホール D7

「高まる審美と機能の調和」 - アクティブシニアの求める義歯製作 -

阿部 二郎
阿部歯科医院(東京都調布市)
小久保 京子
エースデンタル

日本の義歯治療のほとんどが保険治療で行われていますが、多くの歯科医師や歯科技工士は、ワンランク上の治療を行いたいと考えています。進歩したいと思うのが医療人としての願いでもあるからです！世界が求めているのは、簡単な製作システムで作れる機能的で動きの少ない美しい義歯。世界でトップレベルの義歯をごらいただき、みなさんに元気になってほしいと思います。

普遍的な咬合、補綴を求めて

普光江 洋
普光江歯科クリニック(東京都中野区)
榎原 功二
榎原デンタルラボ(歯科技工士)

この講演では、過去のナソロジーから学んだ教訓から「生理的な咬合のルールとは」という原点に立ち返り、歯科医師と歯科技工士が共有しておこなった症例をもとに、治療を進めるにあたっての基準(ルール)を呈示したいと思います。

Absolute Collaboration

日高 豊彦
日高歯科クリニック(神奈川県川崎市)
高橋 健
Smile Exchange

診査診断から治療計画の立て方、術式および修復材料の選択に関して、患者と歯科治療チームがどのように情報を共有し、コミュニケーションのとれた診療を進めるかについて臨床例を通して解説します。

各種パーシャルデンチャーによる機能回復

6月9日(土)
13:30 ~ 16:30
ガラス棟 G502



咬める！守れる！パーシャルデンチャー！！

俵木 勉

いつみや歯科(埼玉県狭山市)

一歯ごとではなく、一顎単位で治療計画を立案しなければなりません。いいえ、そう考えることができるのがパーシャルデンチャーです。インプラント治療を希望する患者さんが減ったからという消極的な選択肢ではなく、私達の部分欠損補綴の最高のアイテムだと考えています。

コーヌス義歯を再考する

黒岩 昭弘

松本歯科大学歯科補綴学講座

部分床義歯は口腔内に装着されると、生体に異害作用を示さず適切に口腔内の一部として機能する必要がある、それは動きが少なく(支台歯・顎堤の保護)、シンプルな形態(予防歯学的配慮)、壊れないこと(経済性)などです。これらのことを満足させる補綴装置として考えられるのがコーヌス義歯です。私の講演ではコーヌス義歯の適応症を考えながら本装置の行く末を再考したいと思います。

1本のインプラントで変えるパーシャルデンチャー

亀田 行雄

かめだ歯科医院(埼玉県川口市)

総義歯の難症例に対し、下顎に2本のインプラントを埋入し、インプラントオーバーデンチャーとする治療法は、エビデンスも高く日本でも急速に普及しております。今回は遊離端義歯床下にインプラントを1本埋入し、支持として用いるIODを紹介いたします。前者に比べエビデンスも確立されていませんが、補綴治療の大原則を守ることで、より良い結果を導き出すことができます。今回は義歯治療の一部としての、インプラントの応用を供覧いたします。

接着を活かした審美修復治療の実際

6月9日(土)
13:30 ~ 16:30
ガラス棟 G510



審美領域における Direct Bonding とセラミック修復

大谷 一紀

大谷歯科クリニック(東京都台東区)

Direct Bonding とセラミック修復について解説します。Direct Bonding については、前歯部充填時に高い自然感を得るための積層コンセプトとシェードテイキングの勘所について解説します。また、オールセラミック修復については、支台歯形成とプロレビジョナルレストレーションを用いた歯間乳頭へのアプローチ法について解説します。

CRによる接着審美修復 ～中長期症例に学ぶその勘所～

泥谷 高博

ひじや歯科医院(福岡県粕屋郡)

前歯部のコンポジットレジン修復で前歯部の隣接面形態の作り方など、次の日から役立つ臨床ヒントをご紹介します。

Initial introduction を考えた時短で行える審美充填テクニックについて

松本 勝利

あらかい歯科医院(福島県南会津郡)

審美的なコンポジットレジン修復を基本性能を損なうことなく、時間短縮して施術する方法をお話ししたいと思います。

東日本大震災から、歯科医師が成すべきことを考える

6月9日(土)
13:30 ~ 16:30
セミナー室 1



宮城県における歯科的身元確認の取り組み

柏崎 潤

旭ヶ丘ジュン歯科(宮城県仙台市)

東日本大震災では、津波によって多くの死者・行方不明者が発生し、その結果、身元を確認することを目的として検死の歯科記録採取を多くの歯科医師が経験いたしました。宮城県における検案所の状況、歯科的資料採得とデータの整理・統合そしてカルテとの照合など宮城県歯科医師会大規模災害対策本部身元確認班副長として活動してきた内容をこの機会にご報告したいと思います。

京電力福島第一原発事故の現状と今後の対応について

藤田 富夫

藤田歯科医院(福島県郡山市)

東日本大震災による原発事故が深刻化する中で福島県民、特に地域歯科医師会員はどのように行動し対応したのか、そして国や県、市町村はどのような施策をしてきたのかについてお話します。また福島原発事故の現状について報告し、歯科医師としていかに対応すべきかを考えていきたいと思っています。

地域歯科医療の復興を目指して ～岩手県での対応～

西尾 俊彦

にしお歯科クリニック(岩手県花巻市)

岩手県歯科医師会は震災直後より会員の安否、物資の手配、支援物資の整理、診療所の手配、避難所対策など、また身元確認作業においては、岩手県警と岩手県歯科医師会の間で結ばれた「覚書」に基づき、すばやく作業にとりかかりました。そこで私の講演では震災対応の実務を担当されている岩手県歯科医師会専務理事の大黒英貴先生によるレクチャーをもとに大規模災害時に、歯科医師と歯科医師会が何をすべきかを考えてみたいと思います。

東日本大震災への宮城県の取り組み —その教訓を今後に生かすために—

木村 純子
桃李園歯科医院(宮城県仙台市)

東日本大震災は、毎年災害訓練や震災マニュアルの整備等を行っていたにもかかわらず、その想定をはるかに超える未曾有の大津波災害でした。インフラが壊滅状態の中で、1200ヵ所に及ぶ避難所での歯科医療救護活動・誤嚥性肺炎予防・口腔ケア等の非常に苦しい活動を経験しました。それを教訓として、今後全国で起こりうる災害時に対して、国民の健康のために歯科医師として平時より何をすべきかを警告したいと思います。

コンプリートデンチャーのすべて 超高齢化社会に備える

6月10日(日)
9:15 ~ 12:00
ホールC

全部床義歯臨床に必要な顎関節の生理的変化と病態

松島 正和
神田歯科医院(東京都千代田区)

私の講演では、全部床義歯の臨床を行うにあたり歯科医師が理解しておかなければならないことの中から、「顎口腔系の機能からみた臨床的な解剖」「顎口腔系の経年的、特徴的な変化」「顎関節、脳神経系の臨床的なしくみ」について動画等を使いわかりやすく解説したいと思います。

今後増加が予想される上顎総義歯補綴における難症例について

上濱 正
ウエハマ歯科医院(茨城県土浦市)

上顎無歯顎における総義歯臨床では、高度顎堤吸収、フラビーガム、コンビネーションシンδροームなど多くの問題点があり、「上顎総義歯がはずれる痛い、噛めない、見た目が悪い」などの主訴が改善されない悩める上顎総義歯難症例が増加している。これらの改善策を提示し、皆様と考えてみたいと思います。

全部床義歯の臨床を総括する —特に下顎の難症例の診査診断から治療、さらに定期健診まで—

小出 馨
日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第1講座

臨床の現場では、特にコンプリートデンチャーの下顎の難症例への対応に苦慮することがあります。完成義歯の装着当初は吸着するが、咬合時痛が発現してよく噛めず、調整を繰り返すうちに吸着もしくなってしまうことがあります。そんな難症例に対する診査診断から治療、さらに定期健診までを的確に行うための要点を臨床に即して示します。これがわかると臨床が楽しくなるでしょう。

総義歯の咬合を考える ～顎位、咬合採得、咬合調整も含めて～

村岡 秀明
村岡歯科・矯正歯科(千葉県市川市)

総義歯の決め手はやっぱり咬合です。義歯を動かさないような咬合を与えることが、外れない痛くない安定している義歯のための最終的な必要事項です。それを実際の臨床上でどのように行うのか、ムービーケースプレゼンテーションで見てください。

審美と機能の調和 を考える

6月10日(日)
9:15 ~ 12:00
ホールB7
左側

審美性と機能性 両立の要点

大村 祐進
おおむら歯科医院(山口県下関市)

補綴治療における機能性と審美性の獲得には歯および顎骨の形態が関係します。私の講演では、補綴治療を行う際に、審美性と機能性を両立させるためにおさえておくべきポイントについて整理したいと思います。

Predictable esthetic success in the full mouth rehabilitation — the interdisciplinary approach 全顎治療における予知性の高い審美回復を目指して— 包括的なアプローチ

李 志如
台湾

私たちは1985年から日常診療においてインターディシプリナリーアプローチを始めました。最も重要なことに、臨床判断は、予知性の高い長期間の治療計画をつくるための数年もの臨床経験に支えられています。そこで、私のプレゼンテーションでは、長期間の治療の成功を得るための基本的な考え方を示すとともに、最適な審美的治療結果を得るために、どのようにインターディシプリナリーアプローチを用いたかを紹介します。

複雑な補綴のマネージメント

山崎 長郎
原宿デンタルオフィス(東京都渋谷区)

現代の歯科修復治療は、マテリアルの革新・開発により非常に早い速度で大きな変化がもたらされ、また患者サイドにおいても情報が豊富でより高いレベルの審美性を望む声が高まっています。しかし、真の審美修復治療とは、審美に加え、機能・構造力学・生物学等考察を併せ持たなければならぬため、各専門医との臨床的基準を確立する必要があります。今回は最新のマテリアルをその使用方法と共に解説しましょう。

患者さんを幸せにする法則

6月10日(日)
9:15 ~ 12:00
ホールB7
右側

たった一度の歯科衛生士人生を充実させるために必要な3つの習慣

濱田 知恵子
有限会社エイチ・エムズコレクション(東京都墨田区)

秘訣1「私たちの仕事は、誰かの幸せを創造することができる」という大きなミッションとの出会い。
秘訣2「患者さま」「恩師」「同志」など大切な人との出会い。
秘訣3そして…
ちょうど20年を超えた今、私の無意識のなかで大切にしてきた3つ目の習慣が見えてきました。誰もが一緒ではないけれど、役立つことを信じて、3つの秘訣(習慣)をご紹介します。

楽しくコーチング

～いつもと違うワタシに会える～

坂口 雄一

坂口歯科クリニック(兵庫県神戸市)

「仕事楽しく仕事場も楽しく」これは私のクリニックにおけるモットーです。「真に仕事を楽しみ」「真に楽しい仕事場を創り出す」には…「have to」ではなく「want to」という生き方・在り方をご一緒に探りつつ、明日からの質の違いを創ることができれば幸いです。

皆さんにお伝えしたい幸せの法則

木下 晴弘

株式会社アビリティレーニング(大阪府大阪市)

「幸せな人生実現」に大きく寄与してくれる可能性の高いものをストーリー仕立てでお伝えしたいと思います。

1. 目的がかわれば人生は変わる法則
2. 与えたものが返ってくる法則
3. be → do → have の法則
4. 許しと感謝がもたらす法則
5. 課題不可避の法則

メーカーシンポジウム 2

～これからの超高齢社会に向けて～
「従来型修復治療から、新たな予防的修復治療への転換」
(生涯歯を守り、長持ちさせる為の提言)

6月10日(日) 9:15～12:15

ホール B5 皇居側



咬合崩壊を防ぐ予防的修復治療

柏田 聡明

恵愛歯科(東京都新宿区)

修復治療した歯を長持ちさせ、生涯噛めるようにするには、二次齲蝕と歯根破折を防止する予防的修復治療が重要です。二次齲蝕に対しては、細菌と咬合力を重視した治療が必要ですし、歯根破折は無髄歯で起きるため、歯髄を可及的に保存すべきです。直接覆髄や断髄の術式を工夫することで抜髄は大幅に減少できる事を紹介します。

メンテナンスに必要な修復治療とは？

田上 順次

東京医科歯科大学歯学部

超高齢社会を迎えて、より簡便な修復材料によるより非侵襲的な予防的な修復治療の需要が高まっています。材料の進展も著しく、最新の技術が反映されています。より快適な口腔の状態を提供するため、歯にやさしい、体にやさしい、人にやさしいメンテナンス、修復処置を提案します。

メタルフリー時代に求められる修復治療のマネジメント

加藤 正治

高輪歯科(東京都港区)

近年、ウェルエイジングの観点から歯のロングライフ化が求められています。本講演では修復治療を「患者のエイジマネジメント」と「歯科医院のマネジメント」の双方の視点から考察し、予防的修復治療を実践するための診療体制と臨床上のポイントについて述べてみたいと考えています。

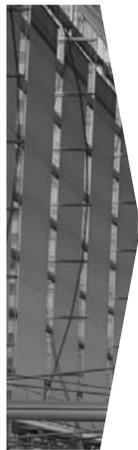
記念講演

日本顎咬合学会 30
年の叢智を学ぶ②

6月10日(日)

9:15～12:00

ホール B5
ガラス棟側



ナソロジーとの出会いと衝撃！

一咬み合わせの科学は面白い

普光江 洋

普光江歯科クリニック(高知県安芸郡)

第一回学術大会から毎回のように口演発表やテーブルクリニックに立たせていただき、咬合の面白さを会員の先生と共有できる喜びを感じています。「咬み合わせの科学」は学会誌の名称であると共に、私のライフワークです。これからも開業医が臨床をいかに深く掘り下げて取り組んでいるのかを学会の内外にアピールしていきたいと思っています。

インプラントの咬合

河津 寛

河津歯科医院(東京都新宿区)

プロネーマルクらは補綴物が装着されるとインプラント周囲の顎骨は安定状態に達するまでの数年間、リモデリングし続けるだろうと述べています。また、Reddyらは下顎骨の垂直的高径の変化が、機能圧を加え始めてから1年の間に発現すると述べています。そこで、私の講演ではインプラント補綴に起こる骨のリモデリングと咬合の関係について考察を加え報告します。

日本顎咬合学会に参加する喜び (日常臨床に安心と責任を求めて)

吉木 邦男

吉木デンタルクリニック(愛知県名古屋市)

人は老いるのが世の摂理。歯科治療を本業とするなら明日を見つめ、患者と共に前進し楽しみながら毎日の臨床を行いたいものです。何を考え・何を感じ・誰と付き合い・誰を目標に生きるか、タービンを置きどの様な歯科医師で終わりたいか？若い先生方はこのプログラムから生きるすべを感じ、有意義な人生設計に役立ててください。

歯の価値を啓発する歯科保健・医療と医療経済

富野 晃

山の手パール歯科クリニック(北海道札幌市)

国民に対し歯の価値を啓発するための様々な歯科保険・医療政策が十分に効果を発揮するためには、医療経済なる実証分析が必要となります。私の講演では、医療経済という将来の歯科界におとずれるであろう嵐に対する準備を促したいと思います。

私が考える歯科医師の原点

林 崇民

林崇民牙医診所

30年前に日本の諸先達のお力添えのもと台湾に小さな種が宿り、見事に実を結びいまでもその心は脈々と引き継がれています。その例として若き歯科医の善意から成立した台湾の路竹医療和平会、同じく卒業したばかりの歯科医が台湾の生態保護を訴え台湾荒野保護協会を設立しました。

日本の先達方が台湾に播いてくれた種が開花したようにその種がまた日本の次の代に宿っていくことを切に祈ります。

炎症と力のコントロールを目指して (すべてはナソロジーとの出会いから)

上野 道生

上野歯科医院(福岡県北九州市)

保母須弥也先生(ナソロジー)との出会いから「炎症と力のコントロールを目指して」、歯科医である私とコデンタル・スタッフ全員が心を一つにして、患者さんの健康の回復とその維持に熱い思いをもち、常に技術と人間性等の研鑽に励む姿勢を持ち続け、努力を重ねてきました。

近未来の歯科技工を語る

6月10日(日)

9:15 ~ 12:00

ホール D7

私の考えるメタルセラミックス (色調編)

小田中 康裕

oral design 彩雲

オールセラミックスとメタルセラミックスではトータル的にみると技工料金に開きがあります。色調を開発し築盛することによって、技工料金の開きを技術料で埋めることができます。そこで臨的にどのような点を気をつければオールセラミックスと遜色のないメタルセラミックスが制作できるかを考察したいと思います。

Artificial gingiva Procedure

志田 和浩

株式会社 PREF

CAD/CAM プロセラインプラントブリッジを用いたインプラント上部構造の Artificial Gingiva (人工歯肉形態)の付与とその形態、自浄性などに焦点をあて、歯科技工士が初期の治療計画の立案からどのように関わっていくかを考えたいと思います。

セラミック修復物を天然歯に調和させるための要件と製作の実際

湯浅 直人

大谷歯科クリニック(東京都台東区)

個々の天然歯に観察される個性的色調を正確に再現することは容易ではありません。しかしインターナルステインを用いる手法は前歯部の色調再現のストレスを緩和してくれます。そこで私の講演では、その利点を生かし、精度の高い色調再現を行う上で重要となるいくつかの要点と修復物の製作理論を解説します。

デンタルカンファレンス

～治療ゴールを共に考える大切さ～

桜井 保幸

有限会社ファイブ(大阪府東大阪市)

高度な審美性を求められる粘膜貫通部周辺や天然歯と異なる周囲支持組織を有するがゆえに考慮しておかなければならない咬合への影響など、以前にも増して上部構造の配慮と工夫が求められてきている。構造や材質の選択に与える因子は多岐にわたり、短絡的にどれが良いと言うことが言えず、さらにベストなものはない中で術後リスクや欠損状態を考慮し優先順位をつけなければなりません。ラボサイドに必要な情報とは、リスクを考慮した補綴構造や形態、マテリアルセレクションの考え方です。

包括的歯科治療におけるインプラント

6月10日(日)

9:15 ~ 12:00

ガラス棟 G502

包括的治療におけるインプラントの診査・診断と治療戦略

田ヶ原 昭弘

歯科サンセール(愛知県名古屋市)

今回は、包括的治療における診査・診断のポイント、その中でも特に模型診査によって矯正の治療方針やインプラント埋入位置を決定する方法について解説します。また、治療戦略として、矯正治療とインプラントのタイミングについて、実際の症例を通してお話します。

包括歯科臨床の実際

～審美的で機能的な咬合再構成を求めて～

上田 秀朗

うえだ歯科医院(福岡県北九州市)

私の講演では、歯列不正、歯周病、多数歯欠損にわけて包括歯科臨床を行った症例を提示し、初診時からどのようなゴールをイメージし、治療計画を立て、どのようにアプローチしたかを具体的に述べます。そしてその着眼点と治療の手順について解説していきたいと思います。

機能と審美におけるセレンディピティー

行田 克則

上北沢歯科(東京都世田谷区)

インプラント周囲炎はまさしくインプラントには生物学的幅径、つまり結合組織が存在しないことを証明する事象である。粘膜貫通部に上皮性付着が主体となる接着機構に対し、これからどのようなセレンディピティー(偶然の発見)を期待し、期待できるかを検証したい。

矯正とインプラント治療の包括的アプローチ

金城 清一郎

泊ヒルズ歯科(沖縄県那覇市)

演者のライフワークともいえる、ペリオ・オルソ、インプラントのインターディシプリナリーなアプローチを、包括的治療の先進国、米国の学会や研修会等で培ってきたフィロソフィーと、理論的な背景を交えながら、独特の切り口で熱く語りたいたいと思います。

マイクロスコープを用いた精密歯科治療

6月10日(日)

9:15 ~ 12:00

ガラス棟 G510

About SMILE technique

松川 敏久
松川歯科医院(奈良県橿原市)

私の講演ではShanelec が考案した smile technique を紹介します。このメソッドの正当性、妥当性の考察また、医院で行った症例を通して前歯部におけるインプラントの即時埋入について考えていきたいと思えます。

歯牙を診て根管を診る

小林 実
こばやし歯科クリニック(大阪府大阪市)

マイクロスコープのエンドに於ける有効性は、周知の事項です。さらに患歯の状態を術前に確認する時に、CTを用いることで立体的解剖学的形態を把握できれば、マイクロスコープ下での治療をより確実なものにしてくれます。今回ニッケルチタンファイル、マイクロスコープ、歯科用CT、今やエンドの三種の神器といわれるこれらの器具をもちいた治療の有効性をお話したいとおもいます。

日常におけるマイクロスコープの臨床応用

岡口 守雄
岡口歯科クリニック(東京都千代田区)

歯科用マイクロスコープは安定した明るい拡大視野をもたらしてくれ、歯科医師の日常臨床におけるより精緻な処置を可能にしました。そこで私の講演では、マイクロスコープを用いた日常臨床でのさまざまな症例を紹介し、歯科用マイクロスコープの有用性について示したいと思えます。

ここから30年
元気な歯科医院を
目指して!

6月10日(日)
9:15 ~ 12:00
セミナー室1

インプラントによるこれからの歯科医院経営

高田 浩之
たかた歯科医院(福岡県久留米市)

患者の高齢化が進み、歯科医師は更に増える環境下で、インプラントをどう活用していくか、臨床例を使って紹介し、現在の我々の医院のシステムを用いて、どのように経営を成熟させていくかを考えてみたいと思えます。

スタッフと共に討ち死に覚悟で不況に立ち向かおう!

角岡 秀昭
かどおか歯科医院(熊本県熊本市)

コンビニ約4万5千軒、歯科医院開業医約7万軒という大変な時代に突入しました。これからの院長は討ち死に覚悟で、スタッフと共に地道に勉強し、接客、技術向上に励み、患者が「また来たい」と思えるような病院の雰囲気作りをして行く必要があると思えます。そこで病院のシステム、スタッフの教育などをお話し、これからの歯科医院経営について考えてみたいと思えます。

医院経営の見える化と自立型スタッフ育成論

領木 誠一
りょうき歯科クリニック(大阪府大阪市)

今やテクニカルスキル、マネジメントスキルだけではなくマーケティングスキルまで求められる時代です。そこで「院長不在でも医院が自立しているシステム」で時代の波に乗りたいと考え、かつ院長にしかできない業務に専念できる当院での具体的な取り組みを発表したいと思えます。

古希を越え ますます使命感に燃えて

鶴丸 高久
鶴丸歯科医院(鹿児島県鹿児島市)

古希をこえてもお患者数は増え、治療への情熱を傾け続けられるのは、「高い患者満足度」に他ならないという信念があります。平素より「さらに高度、高質」という思いをもって、治療技術のレベルアップ、ブラッシュアップを図っています。私の歯科医としての歩みは、単なるビジネス的成功ではなく、人生そのものの成功を得るために使命感に燃え続ける日々といえるのです。

ランチョンセミナー

6月10日(日)

12:30 ~ 13:30

- ①ホール B7 右側 / ②ホール B5 皇居側
- ③ホール B5 ガラス棟側
- ④ガラス棟 G502 / ⑤ガラス棟 G510
- ⑥セミナー室1



ランチョンセミナー①

Bone Level Implant がもたらす審美領域におけるアドバンテージ

中田 光太郎
中田歯科クリニック(京都府京都市)

審美性の獲得に最も重要なファクターは周囲組織の保存、また造成した場合には造成組織の長期的な維持です。そのために Bone Level Implant を選択し、審美領域のインプラント治療をいかにシンプルに行い、また患者さんの満足度の高い結果を得ることができるかを考察したいと思えます。

ランチョンセミナー②

デジタル印象と高透過性ジルコニアのインプラントへの応用

夏堀 礼二
夏堀デンタルクリニック(青森県八戸市)

最近、印象からデジタルで行う方式が世界的に話題となっています。また、高透過性ジルコニアも開発され、築盛なしのフルジルコニア補綴物や、高透過性のフレームを活かして築盛した補綴物の作成も行われています。そこで、デジタル印象と高透過性ジルコニアについての歯科医師および歯科技工士からの見解を紹介します。

ランチョンセミナー③

インプラントにおける CGF の有効性

林 楊春
優ビル歯科医院(東京都新宿区)

抜歯即時インプラント埋入の症例、ならびに上顎洞の垂直骨量が少なく頬舌径が広い症例に行ったサイナスフロアエレベーションに CGF (Concentrated Growth Factor) を使い AFG (Autologous Fibrinogen Glue) と混和させた骨補填材を使用した Vertical approach の症例を供覧し、その有効性について解説します。

ランチョンセミナー④

カボシステムによる究極の総義歯

稲葉 繁

IPSG 包括歯科医療研究会(東京都文京区)

上下顎同時に印象を採り、カボ社のプロッター咬合器で総義歯を製作する方法を紹介します。この義歯は難症例にも有効で下顎が吸着することは当然で、これまでに紹介された総義歯では最も合理的で正確な方法であると考えます。動画を用いてわかりやすく説明します。

ランチョンセミナー⑤

BioHorizons Laser-Lok Implant System のすべて

松島 正和

神田歯科医院(東京都千代田区)

私のランチョンセミナーでは、BioHorizons Laser-lok Implant System の魅力である、

- ・外科及び補綴処置
- ・今、注目の Laser-lok 機構
- ・USA におけるインプラント上部構造のトレンド最前線

等について詳しく紹介したいと思います。

ランチョンセミナー⑥

ガイドドサージェリーが可能にする安全・確実なインプラント修復～すべての症例への有効活用法

三好 敬三

三好デンタルクリニック(神奈川県川崎市)

ガイドドサージェリーの臨床応用は、術者の過信によるテクニカルエラーや、術後の合併症を最小限に抑えるだけではなく、グラフトレスコンセプトやMIコンセプトのインプラント治療を実践するうえで欠かせません。私の講演では、実際に行ったガイドドサージェリーによる臨床例を提示し、安全・確実に行うための注意点や対処法について解説します。

公開フォーラム

命の入り口心の出口 ～健口長寿～

6月10日(日)

13:50 ~ 16:30

ホール C

ライフステージに応じた口腔機能の回復で幸せな人生を

上演 正

ウエハマ歯科医院(茨城県土浦市)

河原 英雄

歯科河原英雄医院(大分県佐伯市)

増田 純一

マスタ小児矯正歯科医院(佐賀県武雄市)

「噛んで食べること」は命の源であることが科学的に証明される時代を迎えました。すなわち、脳全体の活性化と消化吸収による新陳代謝で健康長寿です。そこで、ライフステージにおける生涯の健康を「むし菌がない子供は丈夫で長持ち。噛むことは健・美・力」(増田先生)「総義歯で病気回復、健康長寿」(河原先生)を解説し、これからの歯科衛生士、歯科技工士は「生涯の健康長寿」の担い手になれることを皆さんで勉強したいと思います。

Live Preparation

審美の真髄をリアルタイムで学ぶ

6月10日(日)

13:50 ~ 16:30

ホール B7 左側

修復治療を成功に導く第一歩を学ぶ支台歯形成及びプロビジョナルレストレーション

土屋 賢司

土屋歯科クリニック & WORKS オーラルケア・エステティック・インプラントセンター(東京都千代田区)

支台歯形成とプロビジョナルレストレーションをチェアサイドで実際に制作し、その各ステップの有効な方法、手技を解説することで、補綴治療における日常臨床の一助となれば幸いです。

現代歯周治療のトレンド

6月10日(日)

13:50 ~ 16:30

ホール B7 右側

歯周治療におけるオフィス・マネージメントを考える

有田 博一

有田歯科医院(東京都新宿区)

私の講演では、心身ともに病んでいる患者が初診から長期間の治療を乗り越え、無事にメンテナンスまで継続して来院するため、患者教育、システムづくり、医療経営、いわゆるオフィス・マネージメントについて話したいと思います。

歯周領域における審美治療

陳 柏堅

柏堅牙医診所

歯肉の審美性(pink esthetic)は主に歯科医によってコントロールされ、歯の審美性(white esthetic)は歯科技工士によってコントロールされる。軟組織の審美は、確実な診断と外科テクニックとコンセプトによって可能になる。プレゼンテーションでは、歯周組織の審美性を追求してきた私の臨床経験を議論したい。

歯周組織再生療法の可能性

木村 英隆

木村歯科歯周研究所(福岡県福岡市)

重度に進行した歯周病罹患歯に対して、歯槽骨の再生および歯周組織の温存を達成するためにエナメルマトリックスデリバティブを応用した歯周組織再生療法および歯周形成外科手術を供覧し、天然歯保存はどこまで可能なのかを検討したいと思います。

記念講演

日本顎咬合学会 30
年の叡智を学ぶ③

6月10日(日)
13:50 ~ 16:30
ホール B5
ガラス棟側



中心位を咬合の基準点として解ったこと

小嶋 壽

小嶋歯科クリニック(東京都中央区)

咬合器を使うというときはいつでも、初診時以外はすべて患者様の咬合状態は中心位咬合でなければなりません。テンポラリークラウンを中心位咬合にする、咬合調節で合わせておくのです。そこで私の講演では中心位を咬合の基準点としたことについて述べたいと思います。

重度歯周病患者の顎位が急激に変化した19年経過症例

小林 和一

小林歯科医院(東京都世田谷区)

私の講演では、重度歯周病患者の歯槽骨をレベリングし、歯周初期治療中の急激な顎位の変化に対応し処置した経過症例を提示し、顎位の安定と骨のレベリングがいかに重要かをお話します。

昭和から平成に至る Dental Implant の臨床 — 40年の経験より —

小嶋 榮一

小嶋歯科クリニック(東京都港区)

大学を卒業し50年、Dental Implant 治療を始めて40年、その間に大先輩の方々より臨床歯科医学一筋の教育を受けてきました。そこで「歯科開業学—親父の小言に学ぶ—」より、開業医として歯科界のリーダー達が親父の小言として長年の経験から得た色々なDental Implantの症例を供覧したいと思います。

日顎30周年記念

— もう30年にもなるのか〜 —

菅崎 直身

かんざき歯科医院(宮城県仙台市)

全国に先駆けて東北支部学会を立ち上げ、支部学会が16回を数えるまでに活発に活動している東北支部魂、団結力を紹介する。

日本のナソロジーの夜明を語る

伊藤 雄策

伊藤歯科医院(大阪府大阪市)

私は咬合学を知る近道は、ナソロジーの歴史を知ることだと考えます。若い会員の先生方はピーター・K. トーマスやリチャード・スチュアート等、名前を知っていてもその業績をあまり知らないのが現状です。そこで、私の講座ではナソロジーの歴史についてお話ししたいと思います。

顎学に燃えた志高き人々 国際ナソロジー学会アーカイブ画像

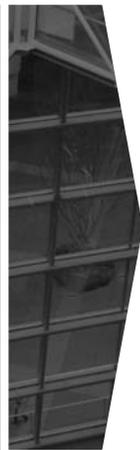
舘野 常司

ジョージ歯科(静岡県熱海市)

1960~1990年代歯科の新しい科学、ナソロジーに燃えた日本顎咬合学会はじめ世界中の同志の、若き頃の写真、エピソードを紹介します。

臨床家が目指すべき 歯内療法

6月10日(日)
13:50 ~ 16:30
ホール D7



咬合を基軸とした歯内療法

— 診断, 治療計画, 処置を検証する —

平井 順

平井歯科(神奈川県川崎市)

生体と調和した咬合の再構築という歯科のどの分野にも共通し、治療のベースとなる方針は日々の治療の核をなし、最終目標でなければなりません。私の講演では、長期的保存を目標とするために私が日常の臨床で行っている症例をお話します。

抜歯となる歯は、無髄歯に多くない でしょうか? 「咬合と根管処置の関連は…」

山田 邦晶

かおり歯科(京都府京都市)

私の講演では、歯髄の大切さやこれからの根管処置に目を向け、「補綴歯喪失率の原因」と「咬合性外傷」を中心にお話ししたいと思います。

Longevity

— 咬合と歯内療法から包括治療における永続性を考える —

吉川 宏一

吉川デンタルクリニック(京都府京都市)

「永続性」は、歯科医師だけではなく、技工士や医院のスタッフと患者が一緒になって初めて実現できる。包括治療の中で歯内療法をどのように捉えて「永続性」につなげているかを、大学を卒業して32年の臨床経験をふまえて話していきたいと考えている。

矯正 (MTM) の有効性を考える

6月10日(日)
13:50 ~ 16:30
ガラス棟 G502

包括的歯科診療において、歯列不正の改善をどのように治療計画に組み入れるか

渡辺 隆史
小滝歯科医院(福島県いわき市)

包括的歯科診療において、歯列不正の改善をどのように治療計画に取り入れたらよいか、矯正診断を含めた包括的な診断、治療順序、メカニクスの選択、固定源の確保、歯周疾患に対する対処、M.T.M.と全顎矯正の選択基準など、矯正治療を活かすための治療計画立案方法を示したいと思います。

GPのGPによるGPのための矯正治療とは

徳永 哲彦
徳永歯科クリニック(福岡県宗像市)

最小限の知識と道具で、GPだからこそこできる矯正治療を行えるようになることを目標に、その考え方を症例を通して一緒に考えたいと思います。

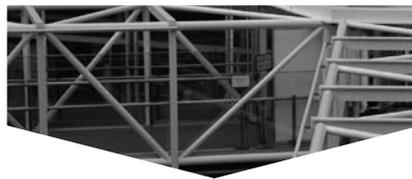
Using Temporary Anchorage Devices to Expand the Limitation of Limited Orthodontic Treatment (テンポラリーアンカレッジデバイスを用いた限局矯正治療のさらなる治療限界の拡大)

胡 兆仁
台湾

矯正治療の固定源にインプラントを応用するTADsは、矯正治療に大きな革新をもたらしました。TADsは、3次元的な歯のコントロール能力を高め、患者には矯正装置の負担軽減をもたらしたのです。このTADsは、本格矯正に用いられるだけでなく限局矯正にも利益をもたらします。確実な固定源は、ブラケット装着歯数を減じ、そればかりか限局矯正の適応を大きく拡大しました。このプレゼンテーションでは、主に補綴前処置としての矯正治療の症例を紹介するとともに、TADsの歴史、基本的メカニクス、治療上の注意点について述べます。

CTの現状と未来に向けて

6月10日(日)
13:50 ~ 16:30
ガラス棟 G510



歯内療法におけるCTの活用

下川 公一
下川歯科医院(福岡県北九州市)

エンドにおいて、大白歯の根尖病変をデジタルX線画像で確認してきましたが、病変が確認できないのに患者さんが自覚症状を訴える症例が時々あり、その処置に不安を募らせることがありました。そのようなケースにCT撮影を行ってみると、根尖病変の存在が写し出されて驚かされました。そこで私の講演では、エンドに対する歯科用CTの画像診断とその対応について発表し、私見を述べたいと思います。

日常歯科臨床における歯科用CTの活用

寺西 邦彦
寺西歯科医院(東京都港区)

歯科用コーン・ビームCTの登場は、従来の歯科治療を一変させました。デンタルカリエスの診断から、歯内療法、歯周治療、インプラント治療に至るまで幅広く活用できます。そこで私の講演では、現在私が日常の歯科臨床で行っている歯科用コーン・ビームCTの活用法について、症例を交えながらお話ししたいと思います。

CTの落とし穴

何がわかって、何がわからないのか？

野阪 泰弘
野阪口腔外科クリニック(兵庫県芦屋市)

私の講演では、歯科用コーンビームCT(CBCT)によってわかることとわからないことを整理し、誤診あるいは誤解を如何に回避するかについて考察したいと思います。

顎関節症CT像

— 種々の臨床データの中での活用 —

筒井 照子
筒井歯科医院(福岡県北九州市)

現在、関節症状のある方にはできるだけMRIやCTを撮像するようにしています。その中で多様な顎関節像が見えてきました。咬合とは顎関節も含めた咬合であり、下顎位は関節主導ではなくて、スバズムのとれた筋肉位だと考えています。

これからの時代を見据えた歯科診療哲学とは

6月10日(日)
13:50 ~ 16:30
セミナー室 1

～明日から未来へ～

『今解決すること、準備しておくこと。』

吉永 勉
吉永歯科医院(大阪府大阪市)

未来を完全に知ることは不可能でも、予想したり感じたりすることは可能です。その動きや流れの変化に対応するため、「今解決すること」「準備していくこと」そして「心のおき方」を知ることが大切だと考えます。それらについて私なりに感じている思い込みや未来予想図をお伝えします。

経営センス up

一人の歯科医師としてよりも一人の日本人として

久保田 智也
クボタデンタルオフィス(東京都千代田区)

私の講演では、お金の話に絞ります。いかに儲けるか、いかに使うか、いかに形を変えるか、いかに残すか、知ると知らぬとでは大ちがいです。豊かな診療生活のため、一緒に考えていきたいと思っています。

歯と体を考えた笑顔と健康の総合 歯科 37年を振り返って

平岩 慎次

西春歯科・平岩咬合医学研究所(愛知県北名古屋市)

歯を治せば胃腸が良くなる様に多数の国民は体も改善することを知っており、鍼灸・柔整を含め総合的な「あなたと私」の少人数感動診療を楽しんでいます。若返りの流れや体調の改善に素早く対応できるホリスティックな平岩流咬合医学が、国民の健康と歯科の夢ある未来への飛躍にお役にたてれば幸いです。

有料 ハンズオンセミナー

※本セミナーは事前登録制です

認定医教育セミナー 6月10日(日)
セミナー室2 9:15-12:30

咬合診断の基本としての咬合器の 使用方法

田端 義雄

霞ヶ関歯科(埼玉県川越市)

本セミナーは、調節性咬合器の使用における基本事項を実習し、習得していただくために開催します。

1. スタディーモデル作成の基本
2. フェイスボウトランスファー法とその問題点
3. 中心位誘導法
4. 中心位採得法
5. 咬頭嵌合位の重要性
6. 咬合器上での模型観察

以上が研修項目となります。

有料ハンズオン① 6月9日(土)
セミナー室2 13:30-16:30

ここから始めよう シャープニング・スケーリングテクニック

鈴木 朋湖

歯科衛生士

もう一度見直してみませんか。できるだけ患者さんに負担をかけたくありません。私達にも負担が少なく、時短ができて、高い効果を得るためには基本に忠実になることが大切です。インスツルメントの特徴を捉えて、上手く使うことできっと良い結果が出せますよ。

有料ハンズオン② 6月10日(日)
セミナー室2 13:30-16:30

THE 縫合

白石 和仁

白石歯科医院(福岡県北九州市)

術式は多種多様であり、そのためどの縫合方法にも意義があり、理解し使い分けることによって良好な治療を導くことができます。私が臨床で実際に行っている多数の縫合方法を体験していただくことで、少しでも先生方の日常臨床のお役に立つことができれば幸いです。

テーブルクリニック セッション1

6月9日(土)
13:30~14:30

テーブル1

そこが知りたい! ホームケア用品の 基礎知識と臨床応用

大野 真美

カガミ歯科医院(歯科衛生士)

患者さんの口腔内の状態を良好に保つためには、プロフェッショナルケアだけではなく、日々のホームケアにも目を向ける必要があります。今回は、歯磨剤の内容成分を見る時のポイントとその薬効について、また、年齢に応じたフッ化物の使い方など、歯科衛生士が知っておくと良い内容をわかりやすくお伝えしたいと思います。

テーブル2

生体との調和を求めた補綴物形態

藤本 光治

ミナミ歯科クリニック(歯科技工士)

藤尾 明

本多歯科医院(大阪府大阪市)

補綴物の歯周組織との調和及び清掃性に影響を及ぼす軸面形態、咬合形態においては咬頭嵌合位の維持、安定に影響を及ぼす咬合接点の与え方とアンテリアガイダンスの関係及び顎関節、神経筋機構に有害作用を及ぼさない過補償の考え方をわかりやすく解説いたします。また、これらを達成するための支台歯形成の重要性についても触れてみたいと思います。

テーブル3

咬合安定

~咬合のリスク診断により変わる治療計画~

大森 有樹

大森歯科医院(大阪府大阪市)

補綴が多数に及ぶ場合は当然咬合再構成をするのだが、日々の臨床で難しいのは、少数歯補綴のケースで、力によってその問題が発生したのか(病的咬合か)どうかの見極めです。病的咬合であれば咬合治療をしなければなりません。その見極め方をディスカッションできればと思います。

テーブル4

これだけは押さえておこう! ポーセ レン・ラミネートベニア修復

荒木 秀文

荒木歯科医院(福岡県春日市)

基礎から学べて、明日からの臨床に役立つ内容です。ラミネートベニアをこれから始めようと思われる方、やってみただけどうまく行かなかった方、是非このテーブルに足を運んでみてください。きっと多くのヒントに出会うことができると思います。

テーブル5

内部ステインテクニックによるイン プラント上部構造の色調再現

渡邊 一史/紀野 仁志/荻原 拓郎

河津歯科医院(東京都新宿区)

インプラント フルマウス症例においても患者はより自然な補綴物を望みますが、マテリアルの如何に関わらず、確実な手法である内部ステインテクニックは非常に効果的です。天然歯列の色調を踏まえ、ガム部も含む色調再現のポイント、実際をわかりやすく解説したいと思います。

テーブル6

症例の分類と治療計画について

櫻井 健次

さくらいデンタルクリニック(兵庫県西宮市)

一歯単位でなく、一口腔一単位で治療をおこなっていますか? 単なる主訴の改善ではなく、全体像から診た治療計画を立てていますか? 今回は、各種資料採得の必要性とその読み方、そして機能的な診断の方法などを交え、個々の患者に合わせた治療計画の立て方と治療時の注意点等について、実際の症例を交えながら説明していきたいと思ひます。

テーブル7

圧下(Intrusion)

~挺出歯や咬合平面のコントロール~

米澤 大地

米澤歯科醫院(兵庫県西宮市)

Intrusion(挺出歯の圧下)インプラント埋入時、対合歯が挺出していたらどうしますか? ミニスクリウを用いて圧下をどうやってするか? そのノウハウと限界をお話します。また全顎矯正治療時にミニスクリウを併用することで、今までありえない咬合平面の変化をさせた治療結果を報告します。

テーブル8

下顎位について森 克栄先生と語る

平井 順

平井歯科(神奈川県川崎市)

森先生には約8ヶ月の間、私の考えるJHリポジショナーを装着していただき、その後NRP(ナチュラル・リラックス・ポジジョン)にて咬合採得をし、一度リマウントをして咬合調整を行いました。森先生がこの期間に体験なされたことをもとに中心位についてディスカッションをしたいと思ひます。また森先生が唱える「包括歯科医療における歯内療法」の観点から理想的な安定した下顎位についても考えてみたいと思ひます。

テーブル9

パーシャルデンチャーにおける支台装置の軸壁をコントロールする (サベイドクラウンからバーアタッチメントまで)

奥森 健史

有限会社デンタル・プログレッシブ(歯科技工士)

・軸壁の角度をコントロール・両側歯列を一体化する・ミリングマシンの機能性を最大限に活かすプロセスの構築をお話します。

テーブル10

自己血によるGRF(成長因子濃縮フィブリン)の臨床応用

中川 孝男

中川歯科クリニック(東京都渋谷区)

遠心分離機の遠心力やガラス試験管を改良した方法により、1回の遠心分離で、成長因子を含んだジェルを抽出することが可能となります。またこのフィブリンジェルは成長因子を一定期間放出することが証明されています。今回はこの次世代成長因子濃縮フィブリンの臨床応用についてご覧いただけます。

テーブルクリニック セッション2

6月9日(土)
15:10 ~ 16:20

テーブル1

補綴修復物へのSRPとメンテナンス

加藤 久子

歯科エージェンシー(歯科衛生士)

日々の診療で、補綴修復物のSRPやメンテナンスの難しさを感じている歯科衛生士の方々に参考にしていただけるように、私が米国で教育を受けた補綴修復物のSRPやメンテナンスでの座位での器具の操作、ホームケアでの注意事項やポイント等をイラストや実際の患者さんの口腔内写真を使用してお話させていただきます。

テーブル2

無歯顎の歯槽 Axis から人工歯排列の咬合ベクトルを考察

佐藤 幸司

佐藤補綴研究室(愛知県名古屋市)

患者さんの生体を理解した、力学的・生理学的な咬合の考察が重要です。そこで私のテーブルクリニックでは、歯槽軸に対して咬合平面のテンプレートを三次元的に設定し、咬合設定と排列ゾーンの臨床的ポイントについて考察したいと思います。

テーブル3

生理機能との調和を求めて(顎頭位と咬合位を考える)

吉木 邦男

吉木デンタルクリニック(愛知県名古屋市)

咬合位と顎頭位は歯科補綴治療の基準位でありながら、北極と南極のように治療ステップ・内容が変わります。アイデア中心の歯科医師主体の治療から患者に優しい治療がこれからの高齢化社会には望まれます。この機会に顎頭位の意義を考えてみましょう。

テーブル4

顎骨の狭い症例に対するインプラント治療の一方法(OAM法)について

田端 義雄

霞ヶ関歯科(埼玉県川越市)

狭窄した歯槽骨に対する、侵襲の少ないスプリットクレスト法の一方法について臨床例を通して、その有効性と適応症について解説します。

テーブル5

これからの総義歯治療の考え方

中村 順三

中村歯科医院(北海道札幌市)

総義歯は若くて健康な時は吸着の良い義歯の方が良いが、年をとった有病者や、要介護者には、年齢と健康状態に見合った自分で着脱できる義歯が相応しくなります。そこで私の講演では、高齢者の総義歯はどうあるべきかについて考えてみたいと思います。

テーブル6

Bonded Restoration in the Anterior Dentition

天川 由美子

天川デンタルオフィス外苑前(東京都港区)

前歯部における審美修復治療は、ボンデッドレストレーションすなわち接着修復がほとんどです。今回、特に修復基準および接着操作について解説したいと思います。

テーブル7

口から脳を活かす歯科治療 ～脳機能分析からわかった咬合の整え方～

荒井 正明

トータルヘルスアドバイザーズ(千葉県千葉市)

よく、「ひと口30回噛みましょう」と言われますが、その前提として正しい噛み合せ・姿勢そしてバランスよく噛むことが大切です。そこでこれらの要素を整備し、口腔領域だけでなく身体そして脳の活性化にも役立つ、誰にでも明日からできる具体的方法を脳機能画像を提示しながら、デモをまじえてお話させていただきます。

テーブル8

根管治療で大切な基本と感性 — JH エンドシステムよりわかること —

金沢 紘史

金沢歯科(東京都江戸川区)

岸本 英之

岸本歯科クリニック(東京都中央区)

安定した咬合を目指す礎となるエンドの予後を良くするために何をポイントにおいてJHエンドシステムを導入しているのかを症例とデモを通してお伝えします。特に若い先生方をお聞きいただければ明日からの診療に何かしら反映できるものがあると思います。

テーブル9

咬合が引き起こすカリエス

小嶋 壽

小嶋歯科クリニック(東京都中央区)

中心位の早期接触を持っていること、それが機能咬頭内斜面にあれば反対側で噛みぐせがあるときにバランシングコンタクトを100パーセント持つこと、また嵌合するときその早期接触の場所から窩の方へ滑って嵌合すること、この三重苦以上の悪い咬合接触があると、ヘアラインクラックや破折の原因となり、う蝕や歯髄炎を引き起こします。

テーブル10

CT診断で診る新しい歯科診療へのアプローチ

濱本 和彦

濱本歯科・口腔外科クリニック(大阪府大阪市)

歯科用CTは保険導入もされたことで、今後さらに普及すると考えられます。しかし、歯科用CTがあればすべてが見えるわけではありません。診断する目も必要になります。今回は、当クリニックが行っている歯科用CTの活用法について講演します。

テーブルクリニック セッション3

6月10日(日)
9:30 ~ 10:40

テーブル1

臨床での読みとる力を養おう

石原 美樹

歯科衛生士

歯周治療においては歯科衛生士が中心に患者さんを診てゆくことが多く、歯科衛生士にも歯肉やレントゲンを読みとる力、そして変化を感じる能力が求められると思います。私の講演では臨床の中で感じたこと、治療の見方のポイントなど症例を交えて皆さんに伝えたいと思います。

テーブル2

保険総義歯の人工歯排列

松岡 金次

ヴィーナスタンタル(歯科技工士)

河原 英雄

歯科河原英雄医院(大分県佐伯市)

コンダイラタイプの前方調節ネジがついた咬合器を用いると、前方、側方の咬合ができてフルバランスドオクルージョンを簡単につくることができます。

テーブル3

機能咬合論に基づいた臨床診断の実際 ～咀嚼・発語・顔貌・姿勢からどう診断するか～

永井 省二

永井歯科(宮崎県都城市)

患者さんがよく噛めるようにすることは歯科医療の主たる治療目標であり、単に噛ませるだけでなく、よく咀嚼できる環境をいかに構築するかが重要です。機能咬合論では機能(咀嚼や発語)を分析する中で、先人達の示した基本的な咬合の基準の大切さや日本人に適した咬合形態の重要性を痛感しています。今回はその解りやすい診断方法や治療方針を解説します。

テーブル4

低侵襲インプラントでどこまで可能なのか

—長期的成功を得るためのキーポイント—

西原 茂昭

西原歯科医院(愛媛県西条市)

低侵襲インプラントは安全、安心を提供するツールではあるが、審美、確実という点では不利な側面もあります。全ての例を低侵襲でおこなうことはできないし、適切でもありません。患者さんが何を求めているかを的確に把握し、それぞれに最適な治療計画を立案することが大切であり、そのときこそ「低侵襲インプラント」は強力なオプションとなり得ます。

テーブル5

吸着義歯の概念と技法の導入でここまで変わった私の義歯臨床

松下 寛

まつした歯科(東京都世田谷区)

ここ数年の私の総義歯臨床は吸着義歯、BPSなどの新たな技法の習得とともに、いい意味で大きく変わり、そして患者さんにもより受け入れられるようになったと思います。まだまだ総義歯は必要とされている医療技術です。部分床義歯も含めて新たに取り入れた領域をどのように取り入れたかを、できるだけ平易にご紹介いたします。

テーブル6

審美修復治療へのアプローチ予知性の高い歯冠形成法

～美しく、効率的な形成をマスターする論理的テクニカルポイント～

小林 守

小林歯科医院(大阪府大阪市)

私のテーブルクリニックでは支台歯形成における基本的な考え方を前歯から臼歯まで含めて再確認し、臨床で陥りやすい基本的ミス(形成面の荒れ、削除不足や削除過多、歯軸の誤認等)の原因を検証したいと思います。またミスを防ぐ方法として単に理論の提示だけではなく、忘れてはならない技術的な要点についても解説します。

テーブル7

スケルトンタイプの拡大装置を用いた口呼吸の改善法について

保田 好隆

保田矯正歯科(兵庫県西宮市)

混合歯列期あるいは永久歯列前期の患者の多くに口呼吸が認められます。そして口呼吸が容易に行えるよう、舌位や下顎位が変化し、さまざまな咬合異常を生じさせていると考えられます。当院では、口呼吸の改善のためにスケルトンタイプの拡大装置を用いています。今回、装置の使用方法等お話ししたいと考えております。

テーブル8

歯科医院における院内感染予防対策の重要性とその実践

長谷川 雄一

長谷川歯科医院(愛知県名古屋市)

國生 亜衣

歯科河原英雄医院(大分県佐伯市)

感染予防対策について見直してみませんか? 重要性を再確認すると共に、実際に院内で行っている対策について発表いたします。皆様の医院における、院内感染予防対策の参考になればと考えています。

テーブル9

審美性の高いコンポジットレジン修復のテクニック

成功するコンポジットレジン修復のテクニックの実際

宮崎 真至

日本大学歯学部保存歯科講座

審美性の高いコンポジットレジン修復には、確実な接着と材料の特性を知ることが重要です。とくに明度のコントロールのためにレジンの光学的性質を知り、充填のためにレジンのハンドリング等を熟知する必要があります。ここでは、デモを交えながらコンポジットレジンの押えるべき性質を概説し、製品特性を引き出すポイントについて考えます。

テーブル10

総義歯難症例への緊急対応

～即日改造義歯テクニックと弾性裏装材の使い方～

田中 五郎

田中歯科医院(神奈川県横浜市)

超高齢社会に突入し、無歯顎患者さんの特徴は、総義歯の長期使用と、全身疾患の影響による顎堤の極端な吸収や粘膜の脆弱さです。そのような総義歯難症例における軟性裏装材の適応症と応用例をご紹介します。

テーブルクリニック セッション4

6月10日(日)
11:10 ~ 12:20



テーブル1

歯科衛生士専用チェアへの在り方

—私のこの人、この時、この活用—

安生 朝子

藤橋歯科医院(歯科衛生士)

意識、知識、技術、経験を重ね「質の高い歯科医療の提供」と「信頼関係の構築」に努めることが歯科衛生士の本望と考えています。そこで私の講演では、「歯科医院経営」にも意識した歯科衛生士の在り方について、私の考えとその実際を述べたいと思います。

テーブル2

上顎中切歯形態再現

片岡 繁夫

大阪セラミックトレーニングセンター

色彩表現は天然歯にみられる、層構成による色彩を知ることが大切であり、象牙質とエナメル質の層構成を再現することで、歯牙の色彩は再現できます。私のテーブルクリニックでは、審美歯科を構成する上で最も大切と思われる、天然歯牙形態の再現をデモンストレーションします。

テーブル3

さわる咬合さわらない咬合

今井 俊広

今井歯科クリニック(鳥取県米子市)

日常臨床では、クラウン1本の調整から咬合にかかわっています。咬合にかかわらざるをえないのです。しかし、舌痛症から調整が始まり、結果クラウンとなり咬合感覚異常まで引き起こして受診してきた症例のように、中核の関与や、顎口腔系の神経筋機構というソフト面への配慮を優先すべき症例があります。「咬合」にさわるべきか、さわらないことを優先的に選択すべきか、必要性を診断しなければなりません。

テーブル4

骨をほとんど削らない患者さんにやさしいインプラント埋入法

—狭窄骨、脆弱海綿骨に対するインプラント埋入

鈴木 光雄

デンタルデザインクリニック(東京都港区)

私の講演では、新しい狭窄骨、脆弱海面骨に対するインプラント埋入方法の解説とサイトプラスト(非吸収性メンブレン)、CRF(血小板濃縮による骨成長因子製法)の活用方法を多くの症例を提示し説明したいと思います。

テーブル5

SHILLA systemにおけるエステティックフェイスボウの意義

大澤 一茂

大澤一茂歯科医院(茨城県水戸市)

保母は過去100年、歯科界は咬合器の使い方を誤ったと述べている。その第一の原因は、THAポイントを基準とするフェイスボウ・トランスファーである。正中矢状面を基準としてフェイスボウ・トランスファーを行うSHILLA SYSTEMが診断・構築において機能的にも審美的にもたらす多くの利点を検討してみたいと思います。

テーブル 6

各シーンで解説する再生療法

水上 哲也

水上歯科クリニック(福岡県福津市)

私のテーブルクリニックでは、骨欠損のパターンに対するアプローチの違いについての考え方を整理するとともに、再生療法における各ステップを検証し、VTRをおりませながらその手法を解説したいと思えます。

テーブル 7

歯科医師のためのコンサルテーション入門 —あなたの院長が望んでいることは！—

榊 恭範

さかきデンタルクリニック(福岡県行橋市)

コンサルテーションは、まず歯科医師自身が行えなくてはなりません。コンサルテーションに慣れるまでは、まずは自分が行ったコンサルテーションを録画し、メモをとり、反省と改善を繰り返し、トレーニングすることが必要です。そうした実践の後に担当医、担当歯科衛生士、受付、助手に見せて聞かせて覚えてもらいます。そこで当院の取り組みをまとめてみました。スタッフの皆さん、参考になれば取り入れてみてください。

テーブル 8

乳歯列期および混合歯列期における 歯科矯正の介入について

高橋 正光

高橋歯科矯正歯科(東京都足立区)

保護者の方から歯列不正について尋ねられた時に、つい「経過観察していきましょう。」と言葉を濁してしまうことはありませんか？本テーブルクリニックにおいては、乳歯列から混合歯列期における矯正歯科の介入の診断基準や目標、方法等について解説させていただき予定です。聴講される先生方が明日から自信を持って答えられるようになっていただけたらと思っています。

テーブル 9

豚顎骨を使用したデモンストレーションインプラント

歯周外科治療における炭酸ガスレーザーの合理的活用法

青井 良太

麻布十番ペリオ・インプラントセンター(東京都港区)

本講演ではインプラント、歯周外科治療において、今まで行ってきた外科処置と炭酸ガスレーザーを併用することで、患者さんの術後の疼痛、治療までの不快感をいかに軽減するか、豚顎骨を使用したライブオペ形式で具体的に解説していきます

テーブル 10

歯科用 CT は導入すべき？

柳 智哉

滝川歯科医院(北海道滝川市)

CT導入後、当院の臨床における問題点が日々見えてきました。今後の診療においてはCTをさらに有効活用する事が必要だと感じています。今回は当院がなぜCTを導入したのか、その経緯と選択基準等について発表させていただきます。現在ご検討中の皆様に、何か一つでも導入へのヒントを持って帰っていただきたいと思います。

テーブルクリニック セッション5

6月10日(日)
13:30 ~ 14:40

テーブル 1

歯内・歯周複合病変の診断と治療のポイント

高橋 慶壮

奥羽大学歯学部歯科保存学講座歯周病学分野教授

私の講演では、歯内・歯周複合病変の診断における「不確実性」と治療における「リスク管理」の重要性について解説し、明日から臨床に役立つヒントを提示したいと思えます。

テーブル 2

オールセラミックスの接着を再考する

高橋 英登

井荻歯科医院(東京都杉並区)

オールセラミックスは接着が命!!トラブルが発生しにくい最新接着テクニックを紹介します。

テーブル 3

日常臨床に応用する顎機能検査

稲葉 繁

IPSG 包括歯科医療研究会(東京都文京区)

咬合診断は口腔内での診査では限界があるため、歯列の状態を模型に表わし、それをフェースボウを用いて、3次元的な頭蓋との位置関係を咬合器に付着し、その接触関係や噛み合わせの診断、さらに顎機能検査を行うという一連の咬合診断が有効です。私の講演ではこれらの顎機能検査器機の使用法についてデモンストレーションします。

テーブル 4

患者主体のインプラント補綴実践講座 ~その効果、成果~

中山 隆司

なかやま歯科(大阪府大阪市)

①上顎優先のインプラント治療 ②上下顎対向関係天然歯の喪失原因から決定されるインプラント上部構造の設計マテリアルの選択 ③Healing 期間をいかに楽にもっていくか ④低侵襲かつ確実性を旨としたサイナスアプローチのトレンド ⑤健康長寿へとつなげるためのクリニックでの取り組み を症例を通してお話いたします。

テーブル 5

顎機能と患者の評価を高めるために 必要な機能解剖学的知識

阿部 伸一

東京歯科大学解剖学歯科講座

菊池 龍介

キクチ歯科(東京都世田谷区)

総義歯治療に関する評価方法については課題が少なくありません。今回、上下総義歯治療を経験した自然環境の研究者(60歳)による治療報告書の内容を機能解剖学的な側面から検証するとともに、同患者との実際の対談を披露します。「視覚外」の治療が患者にもたらす「身体と脳の相互関係」を理解していただきたいと思います。

テーブル 6

日常臨床におけるマイクロスコープの有用性

勝部 義明

カズベ歯科クリニック(大阪府大阪市)

マイクロスコープの有効性を実際の口腔内を撮影した動画にてわかり易く解説します。内容はベーシックな支台歯形成、形成外科、確実に痛みの少ないミニマムなサイナスリフトまでです。

テーブル 7

診査診断(咬合と審美を再考する)診断用ワックスアップの重要性

寺本 秀俊 たらもと歯科医院(愛知県名古屋)

相宮 秀俊 二村医院

橋本 雅人 双峰歯科クリニック

南沢 英樹 Dental Lab. SCALA

三浦 大輔 小野寺歯科

歯科医師と歯科技工士とのアイデアの共有が必要不可欠であり、そのため診断用ワックスアップは最終補綴を成功に導くナビゲーターです。まだまだ臨床経験は不足ですが、だからこそ感じている日頃の臨床での疑問に対して思うことや大切にしていることを歯科医師と歯科技工士の双方の立場から発表したいと思います。

テーブル 8

体験しませんか —「咬合診断・咬合採得」Part II

菅野 詩子

すがの歯科医院(宮城県仙台市)

日常臨床において「咬合」は非常に大事でありながらも、「咬合は難しい」と捉えられがちです。「咬合」をより身近に感じるために、実際に、見て・触れて・体験していただければいかがでしょうか？

テーブル 9

多数歯欠損補綴における新しい HOCK-Type オーバーデンチャー

松本 勝利

あらかい歯科医院(福島県南会津郡)

インプラントオーバーデンチャーは総義歯における場合と局部床義歯における場合とでは根本的に設計概念を変えて考えなければなりません。今回はHOCK-Type オーバーデンチャーを用いたそれらの設計時における注意点などをお話したいと思います。

テーブル 10

**歯周にやさしいインプラント技工
～カスタムアバットメントの必要要件と術式について～**

遊亀 裕一

有限会社山手デンタルアート(神奈川県横浜市)

私のテーブルクリニックでは、『POI-EX インプラント(京セラメディカル社製)』で、実践するための必要要件、及び各コンポーネントと使用材料の使い分けを解説します。なかでも、形態自由度が得られる鑄接タイプのキャストブルゴールドの有効性、またそれらを達成するための注意点や技工工程を提示しながら述べたいと思います。

テーブルクリニック セッション6

6月10日(日)
15:10～16:20

テーブル 1

**歯周病患者へのインプラント治療
～安心・安全を確立するために～**

伊藤 公一

日本大学歯周病学講座

インプラント埋入から上部構造物の設置に際しては、硬・軟両組織をいかにマネージメントするかが予知性を左右する因子の一つとなります。私のテーブルクリニックでは、歯周治療の基本的概念とテクニックをいかにインプラント治療に応用したらよいかを解説します。

テーブル 2

歯周外科の基本；フラップ手術の適応基準と術式

内田 剛也

内田歯科医院(神奈川県川崎市)

私のテーブル・クリニックでは、切開線の位置や全部層弁と部分層弁の適応、そしてそれぞれのステップにおける留意点や仕様器具について解説を加え、フラップ手術の術式を再確認したいと思います。

テーブル 3

シリコンカットを用いた咬合分析法

武井 順治

武井歯科医院(神奈川県横浜市)

フェイスボウと咬合器を使った診査・診断から治療計画立案までの流れを実演します。日常臨床に明日からでもすぐに応用できる内容となっています。特にフェイスボウや咬合器になじみのない方、かみ合わせの治療が難しいと思っている方に聞いていただきたいです。

テーブル 4

**安全、確実なインプラント埋入を可能にするガイド手術の実際
(初級・未導入の先生方へ)**

佐藤 孝弘

olive dental house(オリブデンタルハウス)(新潟県新潟市)

ガイドサージェリーを導入すべきか考えている先生は多いのではないのでしょうか。また導入したが上手く使えないとか、費用がかかりすぎるとか、実は使っていないとか、他社のシステムが気になったりもするでしょう。今回、多くのガイドを導入してみても実際に使った上での感想をお話しし、それぞれの利点欠点を経費も含めた上で解説します。先生方の臨床にどのように導入すべきか、不必要なものを具体的にライブ映像と共にご紹介したいと思います。

テーブル 5

なるほどできる 下顎総義歯・吸着印象の実演

一舌と口腔粘膜の動きを学んで確実な吸着を！

佐藤 勝史

佐藤歯科医院(山形県東根市)

確実な吸着を得るためには、舌や口腔粘膜の動きを学ぶことが重要です。口腔生理と義歯形態との関連性をマスターしましょう！また、「下顎総義歯吸着システム」のコンセプトを解説し、実際に無歯顎者においていただき、その口腔内をいっしょに観察し、吸着印象法を目の前で実演しご紹介いたします。

テーブル 6

なぜレーザー照射によって骨が増えるか？

—レーザー照射と骨細胞、基礎と臨床

横瀬 敏志

奥羽大学歯学部歯科保存学講座教授

レーザーと骨組織の関係を Wolff の法則と Frost の理論からわかりやすく解説し、実際の臨床応用例を提示し、レーザーがもつ“magic inducer”の魅力について皆さんと考えたいと思います。

テーブル 7

歯内療法・成功へのカギ

倉富 寛

くらとみ歯科クリニック(福岡県北九州市)

現在、CBCTやマイクロスコープなどの先進機器の登場により、歯内療法は飛躍的に発展し、さまざまな概念と術式が提唱されています。しかし、それらは細かい枝葉の部分の違いであって、本質的な幹の部分とは同じはずで、今回は症例を通じて、臨床における歯内療法の成功のカギは何かを提示させていただきたいと思います。

テーブル 8

総義歯治療において咬合採得の確実性を高める治療義歯活用法

平河内 禎彦

上杉サダデンタルオフィス(宮城県仙台市)

総義歯治療の最後の要、咬合採得で失敗すると、それまでの努力が水の泡になってしまいます。そのような事態に陥らないためには、治療義歯の活用が有効になります。今回は、治療義歯作製や調整の勘所、及び治療義歯の咬合調整時の情報から咬合採得の難易度をあらかじめ予測する方法等をデモを交えて解説します。

テーブル 9

日常臨床における矯正治療の応用

中島 稔博

なかしま歯科クリニック(福岡県北九州市)

補綴治療の永続性を高めるためには、事前の環境整備が必要となります。「MTM」(Minor Tooth Movement)を用いて天然歯を生かし、複雑になればなるほどリスクが増大する補綴処置をよりシンプルに設計することができれば、補綴治療の永続性はより高められるといえます。そこで私の講演では補綴処置を簡便なものにするための MTM について必要性、診査、適応性、実際の方法などの私見を述べたいと思います。

テーブル 10

**再根管治療を成功に導く為の除去法
～特にポスト、GP 除去について～**

坂東 信

坂東歯科医院(北海道札幌市)

再根管治療は適切な診査、診断の後に補綴物修復や根管充填物の除去によって、確実に感染を除去すべきです。日常臨床においてこれらの除去は困難な手技で、臨床家永遠の悩みと思われます。そこで私の講演では、マイクロスコープ下における除去法及び症例に加え、私の考える除去方法を紹介いたします。サージカルパー、超音波用ダイヤファイール・エンドファイル、マイクロファイール&エンドフォルダー、などいくつかの器具を提案します。

症例の悩み解決！ 無料症例相談コーナー

日時：6月10日(日) 9:30～12:15

会場：展示ホール内・ドリンクコーナー横

指導：菅野 博康 先生

担当：認定審議委員会委員長 平井 順
認定審議運営委員会委員 小原 俊彦

募集人数：若干名 ※定員になり次第閉め切らせていただきます。

募集方法：学術来会事務局まで相談内容を200文字程度でまとめて、メールにてご連絡ください。

メールアドレス：gakujutu@ago.ac

認定審議委員会でご審査をしてあらためてご連絡申し上げます。その後X線写真、マウント模型、スライド等をご準備ください。

第30回日本顎咬合学会学術大会

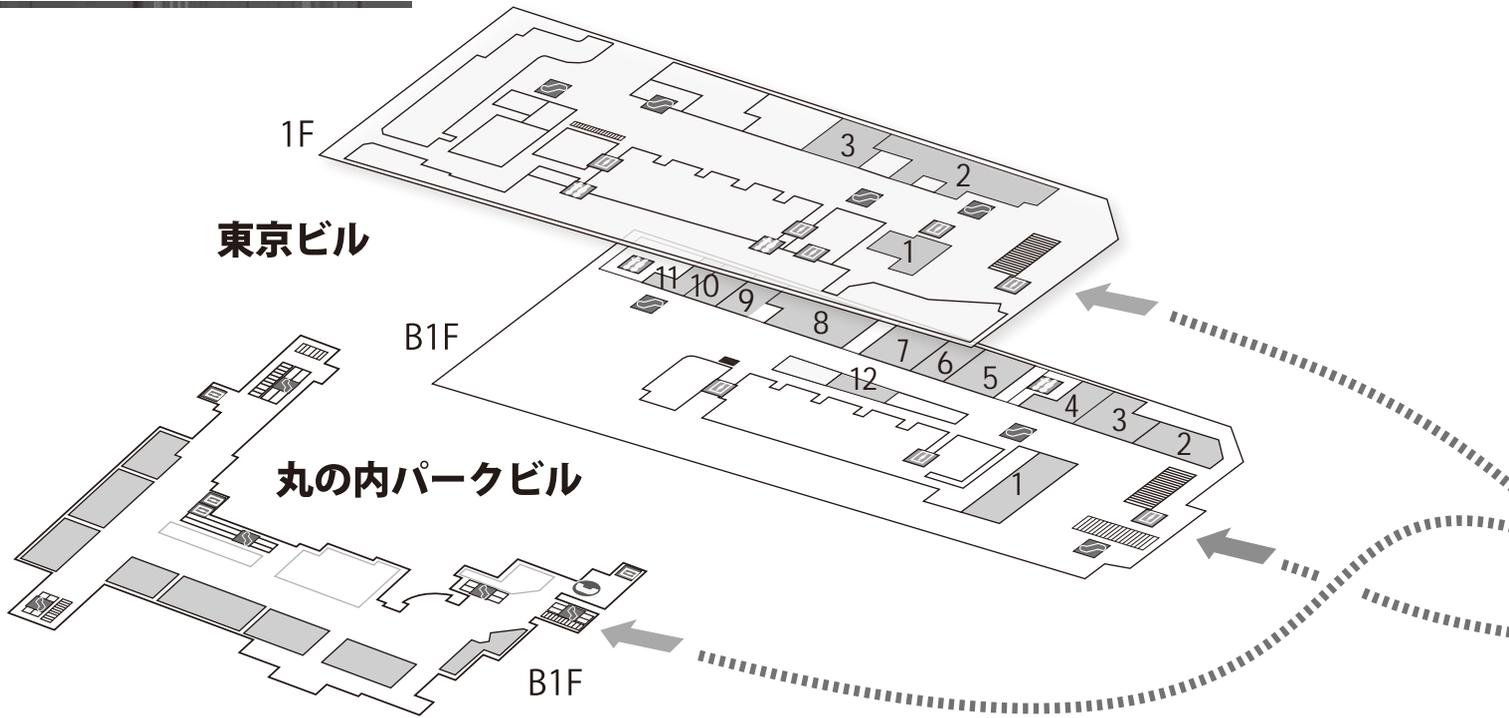
グルメマップ



前回大好評につき、本年も更に充実したサービスをご用意いたしております。是非お立ち寄りください。

一般のお客様との違いがわかるように、事前に学会会員証をご呈示ください。

なお、サービス内容についてはP20・21をご参照ください。



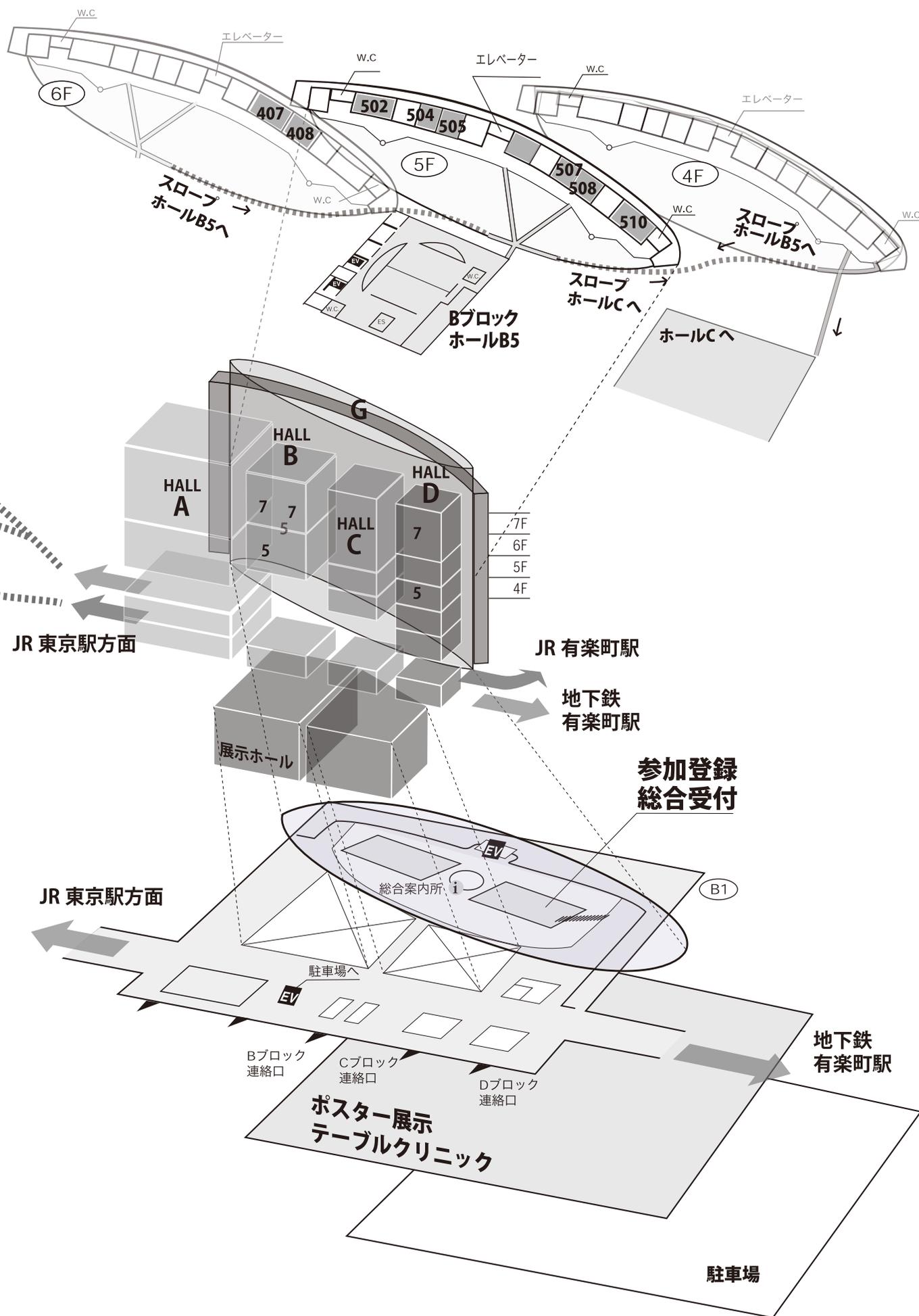
東京ビル サービス店舗

フロア	店舗名	
B1F	ベルジャンビアカフェ アントワープ セントラル	ベルギービールレストラン
	SPAGHETTERIA BUONO!	イタリア食堂
	龍福小籠堂	小籠包・上海料理
	食堂居酒屋 どいちゃん	食堂居酒屋
	おいしいおうどん つるとんたん	うどん専門店
	お好み焼 きじ	お好み焼
	宮崎地鶏炭火焼 車	焼鳥・地鶏料理
	北海道の旬 焼肉たむら	焼肉
	てんぷら 菊亭	てんぷら・季節料理
	仙台 下駄や	寿司
	鹿児島 かのや きよし	焼酎・さつま揚げ
	串あげもの 旬s	串揚げ料理
1F	PCM	バー&ラウンジ
	人人人	中国料理レストラン&バー
	イル ギオットーネ	イタリアン
2F	パル デ エスパニーニャ ムイ	スペイン パル
	レゾナンス	フレンチレストラン
	MUCHO-MODERN MEXICANO-	モダンメキシコ料理
3F	ろくまる 五元豚	豚料理
	食彩健美 野の葡萄	自然食彩ビュッフェ

丸の内ブリックスクエア (丸の内パークビル) サービス店舗

フロア	店舗名	
B1F	ラ・カサリンガ	イタリアン/パール
	味の牛たん 喜助	牛たん
	ろばた焼 磯貝	和食海鮮居酒屋
	博多一風堂	トンコツラーメン
	魅惑の七輪 らんまん	ホルモン焼肉店
	丸の内総本山	
	マンハッタングリル	洋食
	焼鶏 あきら	鶏料理
	BIO ワイン&フード TAMA	琉球チャイニーズ
	2F	たまさか
mikuni MARUNOUCHI		ナチュラルフレンチ
アンティーブ		地中海料理・グリル・ワイン
3F	アンセンプル	エスニック・パブラウンジ
	バイ マイ ハンブル ハウス	
	Baru & Bistro * musiQ "mood board"	パール&ビストロ*ミュージック
	銀座十時 丸の内店	マジックバー
	京おばんざい&お茶屋 Bar 豆まる	京都料理

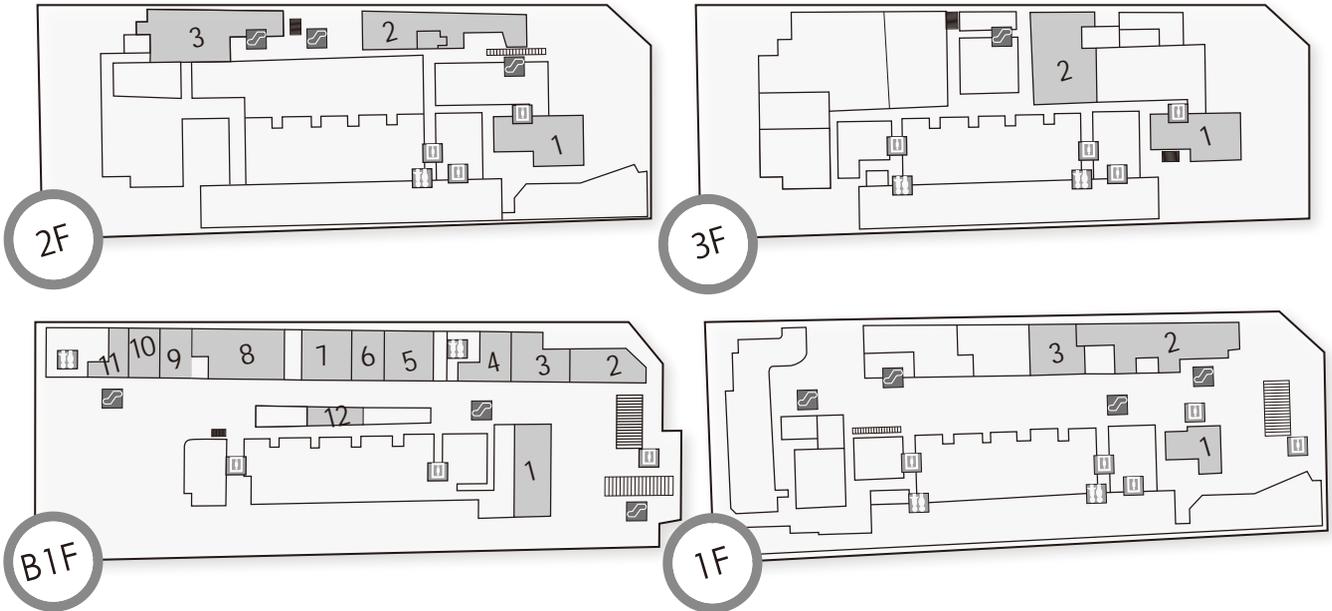
OF THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY No.69



第30回日本顎咬合学会学術大会

グルメマップ

東京ビル サービス店舗 & サービス内容



フロア	NO	店舗名		ランチタイム	ディナータイム
B1F	1	ベルジアン ビア カフェ アントワープ セントラル	ベルギービールレストラン	コーヒー、紅茶何れか 1 杯 サービス	ベルギードラフトビール 1 杯 サービス ※事前に電話予約
	2	SPAGHETTERIA BUONO!	イタリア食堂	ドリンクサービス	ドリンクサービス
	3	龍福小籠堂	小籠包・上海料理	アイス中国茶 1 杯サービス	アイス中国茶 1 杯サービス
	4	食堂居酒屋 どいちゃん	食堂居酒屋	ソフトドリンク 1 杯サービス	おつまみ一品サービス
	5	おいしいおうどん つるとん たん	うどん専門店	無	先着 30 名様にワンドリンク サービス
	6	お好み焼 きじ	お好み焼	ドリンクサービス	ドリンクサービス
	7	宮崎地鶏炭火焼 車	焼鳥・地鶏料理	アイスコーヒー 1 杯サービス	ファーストドリンク 1 杯サー ビス
	8	北海道の旬 焼肉たむら	焼肉	ソフトドリンク 1 杯サービス	グラスワイン(赤または白) 1 杯サービス
	9	てんぶら 菊亭	てんぶら・季節料理	無	グラスビール 1 杯サービス
	10	仙台 下駄や	寿司	ファーストドリンクサービス	ファーストドリンクサービス
	11	鹿児島 かのや きよし	焼酎・さつま揚げ	無	焼酎 1 杯(小鹿)サービス
	12	串あげもの 旬s	串揚げ料理	串揚げ 1 本サービス	おまかせコース 10%割引
1F	1	PCM	バー&ラウンジ	ランチ 100 円引き	グラスワイン又はスパークリ ングワイン 1 杯サービス
	2	人人人	中国料理レストラン&バー	ソフトドリンク 1 杯サービス	グラスワイン又はスパークリ ングワイン 1 杯サービス
	3	イル ギオットーネ	イタリアン	無	ウェルカムドリンクサービス
2F	1	MUCHO -MODERN MEXICANO-	モダンメキシコ料理	ドリンクサービス	ドリンクサービス
	2	バル デ エスパーニャ ムイ	スペイン バル	ワンドリンクサービス	ワンドリンクサービス
	3	レゾナンス	フレンチレストラン	ドリンクサービス	ドリンクサービス
3F	1	ろくまる 五元豚	豚料理	「しゃぶしゃぶ」ご注文で追加 肉 1 皿サービス	「しゃぶしゃぶ」ご注文で追加 肉 1 皿サービス
	2	食彩健美 野の葡萄	自然食彩ビュッフェ	ランチビュッフェ 1,600 円 ⇒ 1,200 円(税込み)	飲み放題付コース 4,000 円 ⇒ 3,500 円(税込み)

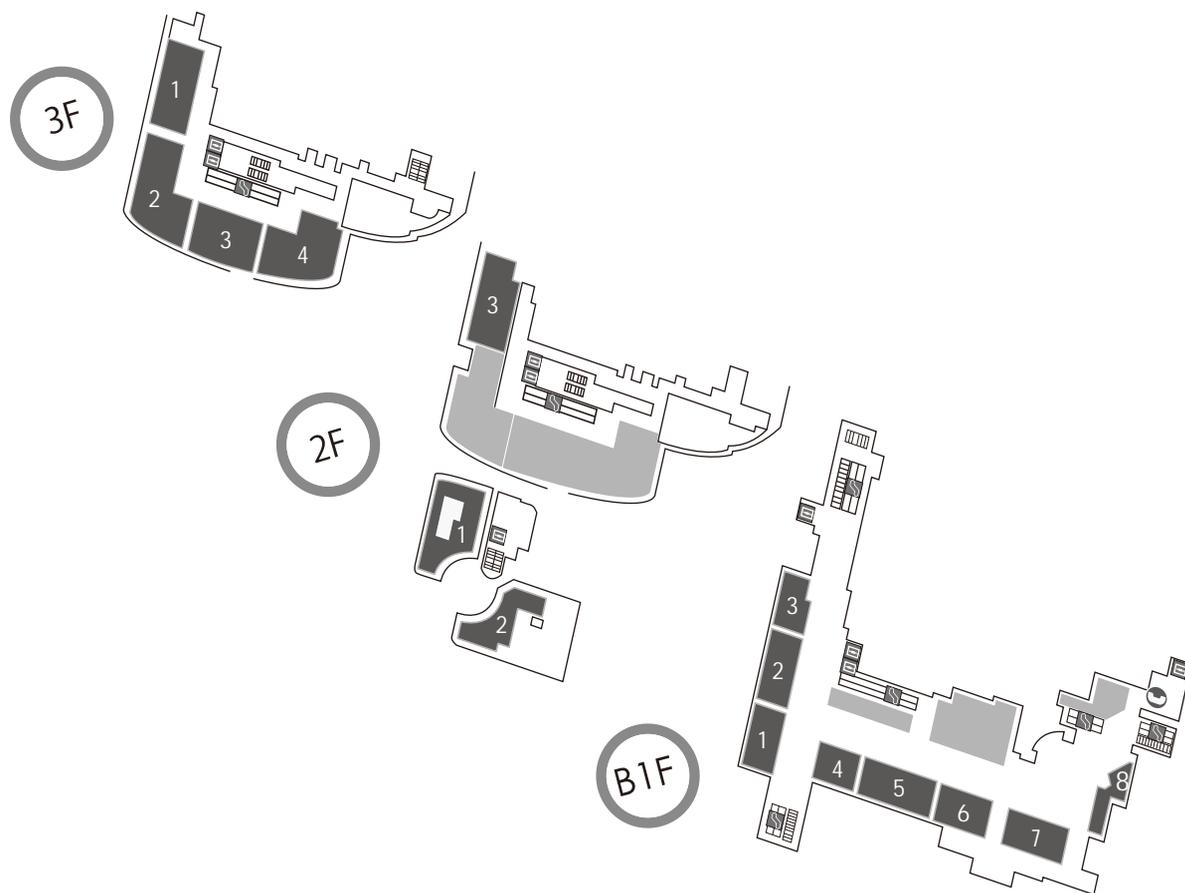
※ワンドリンクサービスはお食事のお客様が対象となります。

※店舗によって貸切営業等が入る場合もあります。

※一般のお客様との違いがわかるように、事前に学会会員証をご呈示ください。

OF THE ACADEMY OF CLINICAL DENTISTRY No.69

丸の内ブリックスクエア（丸の内パークビル） サービス店舗&サービス内容



フロア	NO	店 舗 名		ランチタイム	ディナータイム
B1F	1	焼鶏 あきら	鶏料理	お会計から5%オフ	お会計から5%オフ
	2	魅惑の七輪 らんまん 丸の内総本山	ホルモン焼肉店	サントリー角ハイボール、本格焼酎、ソフトドリンクのいずれかを1杯サービス	サントリー角ハイボール、本格焼酎、ソフトドリンクのいずれかを1杯サービス
	3	博多一風堂	トンコツラーメン	ウーロン茶またはオレンジジュースを1杯サービス	ウーロン茶またはオレンジジュースを1杯サービス
	4	BIO ワイン & フード TAMA	琉球チャイニーズ	お会計から10%オフ	お会計から10%オフ
	5	ろばた焼 磯貝	和食海鮮居酒屋	グラス生ビールまたはソフトドリンクを1杯サービス	グラス生ビールまたはソフトドリンクを1杯サービス
	6	味の牛たん 喜助	牛たん	ソフトドリンクまたは1口ビールを1杯サービス	ソフトドリンクまたは1口ビールを1杯サービス
	7	ラ・カサリング	イタリアン/パール	カフェを1杯サービス	カフェを1杯サービス
	8	マンハッタングリル	洋食	お会計から10%オフ	お会計から10%オフ
2F	1	mikuni MARUNOUCHI	ナチュラルフレンチ	ウェルカムドリンクを1杯サービス	ウェルカムドリンクを1杯サービス
	2	たまさか	カウンター割烹	梅酒またはソフトドリンクを1杯サービス	梅酒またはソフトドリンクを1杯サービス
	3	アンティープ	地中海料理・グリル・ワイン	スパークリングワイン、オレンジジュース、ウーロン茶のいずれかを1杯サービス	スパークリングワイン、オレンジジュース、ウーロン茶のいずれかを1杯サービス
3F	1	銀座十時 丸の内店	マジックバー	マジックグッズプレゼント	マジックグッズプレゼント
	2	Baru & Bistro * musiQ "mood board"	パール&ビストロ*ミュージック	デザートサービス	スパークリングワイン、グラスワイン(赤・白)、ソフトドリンクのいずれかを1杯サービス
	3	京おぼんざい&お茶屋Bar 豆まる	京都料理	お豆腐アイスクリームをサービス	お豆腐アイスクリームをサービス
	4	アンセンプル バイ マイ ハンブル ハウス	エスニック・パブラウンジ	お会計から10%オフ	お会計から10%オフ 6/9(土) 16:00~19:30は貸切営業

※ワンドリンクサービス、デザートサービスはお食事のお客様が対象となります。

※店舗によって貸切営業等が入る場合があります。

※一般のお客様との違いが分かるように、事前に学会会員証をご呈示ください。

国際交流

2012年1月1日元旦、中華民國顎咬合學會國際學術研討會が福華國際文教會館にて開かれ、日本顎咬合学会からは、河津 寛監事、渡辺 隆史次期理事長、俵木 勉の3名が出席しました。

これは明海大学歯学部卒後臨床研修部のプログラムとしての面もあり、講師には、明海大学歯学部歯周病学分野教授で明海大学病院長の申 基喆先生が招かれ、「牙周病患者之 implant 治療準則」「Peri-implantitis 之預防與 Trouble Shooting」という演題でのご講演でした。間が難しいなと思う逐次通訳ながら、いつもの冷静沈着そして理にかなった治療経過と結果、また申先生も昔はこんな失敗をしたのだと思うようなところとそのリカバリーもを見せていただき、元旦から勉強してよかったと心から思いました。

講演終了後は、2011年8月13日に行なわれた日本顎咬合学会の認定医検定試験に合格した先生方への認定証の授与式となり、終身指導医3名、認定医20名の先生方へ渡辺次期理事長より認定証が贈られました。その際に渡辺次期理事長より、「認定医は学会をさらに盛り上げていく役目を持ちます。学術大会への参加はもちろん、発表もしてください。」というお話があり、授与された先生方のお顔も少しばかり引き締まる感じがしました。

会員の皆様には2012年6月9日・10日の第30回日本顎咬合学会学術大会でお会いしたいと思います。

俵木 勉



事務局より

● 第13回咬合フォーラムについて

日時：2013年9月30日(日) 10:00～16:30

会場：東京国際フォーラム

テーマ：咬合平面の臨床的意義を探る！

座長：菅野 博康 先生(宮城県仙台市開業)

演者：(登壇順)

今井 俊広 先生(鳥取県米子市開業)

「動的咬合と咬合平面とのかかわり」

松本 勝利 先生(福島県南会津郡開業)

「生体調和を考えた機能的咬合平面について」

内藤 正裕 先生(東京都港区開業)

「咬合の全体像と咬合平面」

事前参加登録について：

2012年8月以降にご案内をさせていただきます。

※当日参加登録も可能です！

● ベーシックセミナー開催のお知らせ

主催：日本顎咬合学会関東甲信越支部

会場：日本顎咬合学会事務局 会議室

時間：10:00～16:30

会費：5,000円(定員30名)

対象：臨床経験10年程度までの関東甲信越支部会員

■2ヶ月に1回、計6回程度を予定。

■第1回目は7月22日(日)

内容：歯内療法

講師：金沢 紘史 先生、岸本 英之 先生

■申込方法及び詳細に関しましては、下記にお問い合わせください。

問合せ先：宮下 聡胤

ago_kantoukoushinetsu@yahoo.co.jp

● 海外研修ツアーのご案内

American Academy of Esthetic Dentistry 37th Annual Meeting

第37回アメリカ審美歯科協会年次総会 HP: <http://www.estheticacademy.org/index.html>

大会日程：8月7日(火)～8月10日(金)

参加費：\$1,195 ※宿泊費、交通費は別途

会場：THE RITZ-CARLTON in Naples, Florida 280 Vanderbilt Beach Rd., Naples, Florida 34108 USA

■恒例のAAED(アメリカ審美歯科協会)での海外研修です。パラダイス コーストを望む「ザ・リッツ・カールトン ネイプルズ」にて、著名な臨床家の講演、アクティビティへの参加など、充実した時間をお過ごし下さい。

■参加ご希望の場合は、学会事務局までお問い合わせください。

● 第22回日本歯科医学会総会への参加について

日本顎咬合学会では、平成24年11月9日(金)～11日(日)に大阪で開催されます「第22回日本歯科医学会総会」に認定分科会として参加いたします。皆様ぜひご参加ください。

日本顎咬合学会分科会プログラム

開催日：11月11日(日) 14:00～17:00

演題：ライフステージに応じた口腔機能の回復で幸せな人生を過ごす

演者：上濱 正, 増田 純一, 河原 英雄

座長：渡辺 隆史

日本顎咬合学会分科会プログラムに参加した場合は、10単位が取得できます。会場に会員カードをお持ちいただき、日本顎咬合学会分科会プログラム開始前の11月11日(日)14:00～17:00の間にご申請ください。事後の単位申請は認められません。必ず会場前にご申請にお越しください。

■参加登録方法

HP・ハガキ・FAXにてお申込みください

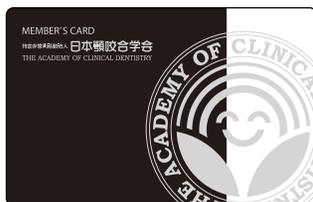
※日本顎咬合学会ではなく、第22回日本歯科医学会総会HPにアクセスして参加登録を行ってください。

※HP(<http://www.jads.jp/22ndGM/index.html>)での登録は4月より開始しています。

※申込ハガキは、日本歯科医師会会員に送付される日本歯科医師会雑誌に添付されております。



twitter 学会公式アカウント gaku_kougou http://twitter.com/#!/gaku_kougou



● 会員カード発行のお知らせ

平成 24 年度より会員カードを発行します。学術大会・研修会・研究会などの受付手続きや単位申請（申請方法は会によって異なります）に必要となりますので開催時には必ずご持参頂きますようお願いいたします。

※第 30 回学術大会の単位申請は B1F ロビーギャラリー総合案内にてご申請ください。

● 事務局からお願い

▶年会費納入のお願い

- ・平成 24 年度の会費の納入がまだお済みでない方は、至急お振込みをお願いいたします。
- ・過去に年会費の未納分がございますと、認定医試験、認定医の更新、学術大会等への参加ができませんのでご注意ください。
- ・学会ホームページ (<http://www.ago.ac/>) 左下「年会費のお支払い」よりクレジットカード払いがご利用いただけます。コンビニ・郵便振替をご希望の方は事務局までご連絡ください。

▶勤務先・自宅・改姓・他、変更届提出のお願い

事務局からの発送物は郵便およびメール便を利用しておりますが、住所不明で多数戻ってきております。また、メール便の場合は転送されませんのでお届けできない場合もございます。

勤務先の変更、転居等登録内容に変更が生じた場合は、至急事務局までご連絡ください。

登録変更は、学会ホームページの「WEB 会員システム」または学会誌に綴じ込みの「変更届」用紙を用いて学会事務局まで FAX をお送りください。

● 日本歯科医師会生涯研修登録について

6 月 9 日・10 日開催の第 30 回学術大会参加の際には、日本歯科医師会にご所属の先生は日本歯科医師会 IC カードを忘れずにお持ちください。学会受付のパソコンで登録を行っていただきます。なお、学術大会は特別研修の登録となります。後日のご自身による登録はできませんのでご注意ください。

平成 24 年度 各支部の事業予定

(自 平成 24 年 4 月 1 日～至 平成 25 年 3 月 31 日)

支部名	区分	開催日	会場	内容、講師等
北海道	認定研修会	平成 24 年 11 月 18 日 (日)	北海道大学歯学部講堂	テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を基礎と臨床の立場から解析する 山田 好秋 教授 (新潟大学大学院総合研究科口腔生理学分野) 小林 義典 教授 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第一講座)
	学術大会	平成 25 年 3 月 3 日 (日)	北海道大学歯学部講堂	未 定
東北	認定研修会	平成 24 年 9 月 9 日 (日)	宮城県歯科医師会館	テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を基礎と臨床の立場から解析する 山田 好秋 教授 (新潟大学大学院総合研究科口腔生理学分野) 小林 義典 教授 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第一講座)
	学術大会	平成 24 年 11 月 3 日 (土)	宮城県歯科医師会館	未 定
関東 甲信越	認定研修会	平成 24 年 9 月 16 日 (日)	日本青年館 中ホール	テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を基礎と臨床の立場から解析する 山田 好秋 教授 (新潟大学大学院総合研究科口腔生理学分野) 小林 義典 教授 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第一講座)
中部	認定研修会	平成 24 年 10 月 7 日 (日)	名古屋国際会議場	テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を基礎と臨床の立場から解析する 山田 好秋 教授 (新潟大学大学院総合研究科口腔生理学分野) 小林 義典 教授 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第一講座)
	学術大会	平成 24 年 12 月 2 日 (日)	名古屋国際会議場	基調講演：今井 俊広 先生 (鳥取県開業) 会員発表
近畿 中国 四国	認定研修会	平成 24 年 12 月 9 日 (日)	YMCA 国際文化センター	テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を基礎と臨床の立場から解析する 山田 好秋 教授 (新潟大学大学院総合研究科口腔生理学分野) 小林 義典 教授 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第一講座)
	学術大会	平成 24 年 9 月 9 日 (日)	大阪国際交流センター	未 定
九州 沖縄	認定研修会	平成 24 年 7 月 22 日 (日)	福岡国際会議場	テーマ：「咬合・咀嚼が創る健康長寿」を基礎と臨床の立場から解析する 山田 好秋 教授 (新潟大学大学院総合研究科口腔生理学分野) 小林 義典 教授 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第一講座)
	支部主催 認定研修会	未 定	未 定	未 定
	学術大会	平成 24 年 11 月 23 日 (金・祝)	福岡県歯科医師会館 大ホール	未 定